

ふるさとを栗山です。

～ 誰もが笑顔で、安心して暮らすまち ～

# 知っておきたいまちの予算

## 平成28年度 予算説明書

平成28年度の「まちの予算」をお知らせします。

平成28年度の各会計当初予算が、3月の町議会定例会で可決されました。  
町ではこの予算に基づき、まちづくりに関する様々な事業に取り組んでいきます。



栗山高校



栗山中学校



栗山小学校



角田小学校



継立小学校

栗山町内各学校の卒業式「新たな旅立ち」



北海道 栗山町

## 一 発行にあたって 一

平成28年度の予算概要や財政状況などをまとめた予算説明書「知っておきたいまちの予算」をお届けします。

本書は、本町自治の最高規範である「栗山町自治基本条例」に基づき、まちの財政情報を分かりやすく的確に公表し、町が進める事業への理解と情報の共有、まちづくりへの関心を深めていただくことを目的とし、本年度で4回目の発行となります。



本冊子の作成にあたっては、難しい行政用語を理解しやすい内容で表現するなどの工夫を行い、多くの町民皆さんが容易に内容を理解でき、かつ興味が持てるような誌面構成に心がけています。是非、お読みいただき、まちの予算がどのように使われているのかをお確かめいただきたいと思います。

本年度は、「栗山町第6次総合計画」をベースに策定した「栗山町人口ビジョン」及び「栗山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえ、これまで培ってきた「栗山力」・「共生力」・「町民力」の3つの絆力により、感謝の心をもって、町政を推進してまいります。多くの町民皆さんが町政に対するご参加とご支援をいただきますよう、心からお願い申し上げます。

平成28年5月

栗山町長 椿原 紀昭

### 栗山町自治基本条例（抜粋）

（財政運営）

第26条 行政は、自律的な財政基盤の強化を図るとともに、財政健全化の指標を定めた中長期の財政見通しのもと、健全な財政運営を行います。

2 行政は、総合計画等を踏まえて予算を編成し、執行します。

3 行政は、予算、決算、財政状況等を、毎年度、町民に公表します。

平成25年4月制定

# 目次

## 1 平成 28 年度予算の概要

各会計予算の概要 . . . . . P 1 ~ P 2

## 2 一般会計予算の概要

歳入予算の概要 . . . . . P 3 ~ P 4

歳出予算の概要 . . . . . P 5 ~ P 8

## 3 特別会計・企業会計予算の概要

特別会計予算の概要 . . . . . P 9 ~ P 10

企業会計予算の概要 . . . . . P 10

## 4 今年度の主要事業

第 6 次総合計画に基づく分野別の予算 . . . . . P 11

政策項目別の予算一覧表 . . . . . P 12

主な事業概要 . . . . . P 13 ~ P 40

I 生活環境 (P 13 ~ P 16)

II 教育 (P 17 ~ P 20)

III 医療・保健・福祉 (P 21 ~ P 26)

IV 産業 (P 27 ~ P 30)

V 都市基盤 (P 31 ~ P 36)

VI 地域経営 (P 37 ~ P 40)

## 負担金・補助金・交付金の状況

負担金・補助金・交付金一覧 . . . . . P 41 ~ P 44

## まちの財政状況

健全化判断比率から見るまちの現状 . . . . . P 45 ~ P 46

近隣市町との比較から見るまちの現状 . . . . . P 47 ~ P 48

まちの預金と借金の状況 . . . . . P 49 ~ P 52

# 1

# 平成 28 年度予算の概要

平成 28 年度の予算総額は 137 億 366 万円で、

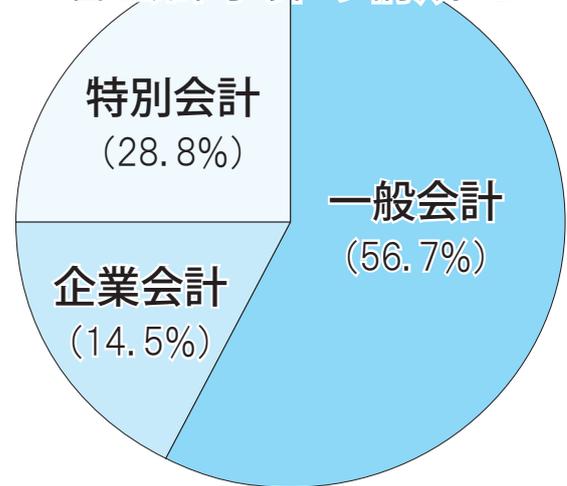
## 【一般会計】

福祉や医療、教育の充実、道路の整備、ごみの処理、産業の振興など、町民生活全般に関わる行政サービスを行うための予算を經理する一般会計予算額は、77 億 6,600 万円で、前年度と比較し、1 億 4,900 万円（1.9%）の減となりました。

## 【特別会計】

一般会計と区別し、保険税（料）や使用料などの特定の収入をもとに事業を運営している特別会計の予算総額は、39 億 5,404 万円で、前年度と比較し、1 億 598 万円（2.8%）の増となりました。

各会計予算の構成比



## 【企業会計】

民間企業と同様の經理方法により運営している企業会計の予算総額は、19 億 8,362 万円で前年度と比較し、3 億 986 万円（13.5%）の減となりました。

## 平成 28 年度各会計当初予算額

会計区分		平成 28 年度	平成 27 年度	増減額	増減率
一般会計		77億 6,600万円	79億 1,500万円	▲1億 4,900万円	▲1.9%
特別会計	国民健康保険特別会計	20億 3,345万円	20億 7,418万円	▲4,073万円	▲2.0%
	北海道介護福祉学校特別会計	1億 1,293万円	1億 3,157万円	▲1,864万円	▲14.2%
	介護保険特別会計	13億 8,763万円	13億 8,506万円	257万円	0.2%
	後期高齢者医療特別会計	1億 8,668万円	1億 9,444万円	▲776万円	▲4.0%
	住宅団地造成事業特別会計	2,500万円	4,824万円	▲2,324万円	▲48.2%
	工業団地造成事業特別会計	2億 835万円	1,457万円	1億 9,378万円	1,330.0%
	小計	39億 5,404万円	38億 4,806万円	1億 598万円	2.8%
企業会計	水道事業会計	8億 2,389万円	8億 4,460万円	▲2,071万円	▲2.5%
	下水道事業会計	11億 5,973万円	14億 4,888万円	▲2億 8,915万円	▲20.0%
	小計	19億 8,362万円	22億 9,348万円	▲3億 986万円	▲13.5%
合計		137億 366万円	140億 5,654万円	▲3億 5,288万円	▲2.5%

# 前年度と比較し 3 億 5,288 万円の減となりました。

今年度の予算は、次のポイントを重視

- ①人口減少抑制に向け、地域を再生する予算  
今年度は、第6次総合計画に掲げた重点施策はもとより、「栗山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を中心に、予算を配分。
- ②政策評価に基づいた予算  
政策の質をさらに向上させるため、政策評価の結果を確実に予算へ反映。
- ③行財政改革推進プランに基づいた予算  
財政運営の一層の効率化を図るため、行財政改革の指針である「がんばる栗山プラン 21」に基づく改革プランを着実に予算へ反映。
- ④実績等に応じた予算  
昨年度予算の執行状況、今後の見込みなどをもとに、適正かつ効率的に予算を配分。

## 【予算とは？】

1年間（4月～3月）の収入と支出を計画したものを「予算」といい、新しい年度が始まる前に、収入と支出の見積りを行い、事業の計画を立てます。

## 【予算はどのように決まるの？】

町では、第6次総合計画や予算編成方針をもとに予算案を作成します。その後、町議会の審議により、予算が決定されます。

## 【栗山町まち・ひと・しごと創生総合戦略とは？】

国が定めた「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、今後の人口減少や地域経済縮小への対策として、本町の人口推計をもとに、平成27年度から5年間に取り組む施策や数値目標などをまとめた計画です。

## 一般会計当初予算の推移

平成19年度～平成28年度  
(単位：億円)



# 2

# 一般会計予算の概要

## 歳入予算の概要

一般会計歳入予算を項目別に分類すると、地方交付税が31億円(39.9%)と最も多く、次いで町税が12億4,685万円(16.1%)、国庫支出金が8億3,027万円(10.7%)の順となっています。

前年度との比較では、繰入金で3,450万円(33.6%)の増、寄附金で2,000万円(36.2%)の増となっていますが、町債で1億1,360万円(13.3%)の減、諸収入で1億1,173万円(40.1%)の減などにより、全体で1億4,900

万円(1.9%)の減となっています。

歳入全体の構成では、町税や使用料・手数料など、町が独自に確保できる自主財源の割合が、25.9%、地方交付税や国庫支出金など国や道から交付される依存財源の割合が74.1%と、歳入の7割以上が国や道に依存している構造となっています。

### 町税の状況

前年度との比較で1,809万円(1.5%)の増となっています。主な要因としては、固定資産税において新築家屋の増加による増のほか、軽自動車税の税率改定(国の税制改正による見直し)による増などです。

税目	平成28年度		平成27年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
町民税(個人・法人)	5億 836万円	40.8%	5億 702万円	41.3%	134万円	0.3%
固定資産税	5億 4,125万円	43.4%	5億 2,578万円	42.8%	1,547万円	2.9%
軽自動車税	3,020万円	2.4%	2,758万円	2.2%	262万円	9.5%
町たばこ税	1億 1,173万円	9.0%	1億 1,425万円	9.3%	▲251万円	▲2.2%
特別土地保有税	34万円	0.0%	34万円	0.0%	0万円	0.0%
都市計画税	5,256万円	4.2%	5,135万円	4.2%	121万円	2.4%
入湯税	230万円	0.2%	233万円	0.2%	▲3万円	▲1.3%
鉱産税	11万円	0.0%	11万円	0.0%	0万円	0.0%
合計	12億 4,685万円	100.0%	12億 2,876万円	100.0%	1,809万円	1.5%

- 【町民税】個人～町民の皆さんが前年の所得に応じて納める税金  
法人～町内に事業所を有する法人等が納める税金
- 【固定資産税】土地、家屋、償却資産の所有者が納める税金
- 【軽自動車税】軽自動車、原動機付自転車などの所有者が納める税金
- 【町たばこ税】町内でたばこを購入する方が納める税金
- 【特別土地保有税】一定規模以上の土地所有者が納める税金 ※平成15年以降は新規課税停止
- 【都市計画税】都市計画区域内にある土地、家屋の所有者が納める税金
- 【入湯税】町内の温泉施設を利用する方が納める税金
- 【鉱産税】鉱物の採掘事業を行う事業者が納める税金

	項 目	予 算 額	増 減 額	構 成 比
自主財源 (町が独自に確保できる収入)	町 税 町民の皆さんから納めていただいた税金	12億 4,685万円 (12億 2,876万円)	1,809万円	町 税 (16.1%)
	使用料及び手数料 町営住宅の家賃や町営バスの乗車料金など	1億 7,825万円 (1億 7,914万円)	▲89万円	
	分担金及び負担金 給食費や保育料など特定の方を対象とした負担金	1億 2,789万円 (1億 2,784万円)	5万円	使用料・手数料 (2.3%)
	繰 入 金 積立金の取り崩し	1億 3,725万円 (1億 275万円)	3,450万円	分担金・負担金 (1.6%)
	その他収入 諸収入、前年度からの繰越金、財産の運用収入、 寄附金	3億 2,119万円 (4億 1,274万円)	▲9,155万円	繰 入 金 (1.8%)
	自主財源 合 計 (25.9%)	20億 1,143万円 (20億 5,123万円)	▲3,980万円	その他収入 (4.1%)
依存財源 (国や道から交付、配分される収入)	地方交付税 一定水準の行政サービスを保つための、国からの交付金	31億 0,000万円 (31億 2,000万円)	▲2,000万円	地方交付税 (39.9%)
	国庫支出金 使用目的が指定されている国からの補助金	8億 3,027万円 (8億 1,309万円)	1,718万円	
	町 債 公共事業などを行うための長期借入金	7億 3,850万円 (8億 5,210万円)	▲1億 1,360万円	
	道 支 出 金 使用目的が指定されている北海道からの補助金	7億 850万円 (7億 1,158万円)	▲308万円	国庫支出金 (10.7%)
	その他交付金 地方消費税交付金や地方譲与税など、国税や 道税の一部から配分される交付金	3億 7,730万円 (3億 6,700万円)	1,030万円	町 債 (9.5%)
	依存財源 合 計 (74.1%)	57億 5,457万円 (58億 6,377万円)	▲1億 920万円	道 支 出 金 (9.1%)
合 計	77億 6,600万円 (79億 1,500万円)	▲1億 4,900万円	その他交付金 (4.9%)	

※予算額 上段：平成 28 年度 下段：平成 27 年度

## 歳出予算の概要

### 【目的別の歳出予算】

一般会計歳出予算を目的別に分類すると、児童、高齢者、障がい者福祉などに要する民生費が16億6,782万円(21.5%)と最も多く、次いで職員給与や庁舎など施設管理などに要する総務費が16億1,269万円(20.7%)、道路や公園、公営住宅の整備などに要する土木費が12億8,784万円(16.6%)の順となっています。

前年度との比較では、土木費において下水道事業負担金(特定環境保全分)、栗山駅周辺整備事業に係わる用地購入費などにより、1億2,166万円(10.4%)の増、総務費において、六価クロム対策工事などにより6,664万円(4.3%)の増となっています。

なお、教育費では農村環境改善センター駐車場整備工事の完了などに伴い8,037万円(11.9%)の減、公債費では町債の償還終了に伴い8,305万円(7.1%)の減となっており、全体で1億4,900万円(1.9%)の減となっています。

### 【2つの視点から見る歳出予算】

まちの支出である歳出は、福祉や教育、産業などの行政目的ごとに分類した、14項目にわたる「目的別」の区分で構成しています。

また、目的別とは別に、職員の給与や議員の報酬、道路や公営住宅の建設費、町債の返済金など、支出する経費の性質ごとに分類した13項目にわたる「性質別」でも集計を行っています。

このように、まちの歳出はそれぞれの目的と性質に応じた2つの方法で分類しており、目的別では「どのような目的のために支出をしているのか?」、性質別では「どのような経費を支出しているのか?」について知ることができます。

### 第6次総合計画の重点事業と目的別歳出予算の関係は?

①子どもたちの笑顔が輝くまち  
(若者定住対策)

- ◆若者世代の移住・定住環境づくり ⇒ 総務費、民生費
- ◆安心して子育てできる環境づくり ⇒ 民生費、土木費
- ◆特色ある豊かな教育環境づくり ⇒ 教育費

②生涯を自分らしく暮らすまち  
(健康寿命延伸)

- ◆町民全体の健康意識の醸成 ⇒ 衛生費
- ◆生活習慣改善と疾病予防の推進 ⇒ 衛生費、教育費
- ◆高齢者の社会参加の環境づくり ⇒ 民生費、土木費、教育費

③人と自然が共生するまち  
(自然環境保全・再生)

- ◆自然教育中長期ビジョンの策定と推進体制の整備 ⇒ 教育費
- ◆町民参加による自然環境保全・再生運動の推進 ⇒ 教育費
- ◆自然体験教育の充実 ⇒ 教育費

④地域の潜在力を活かすまち  
(産業活性化対策)

- ◆6次産業化の推進 ⇒ 農林水産業費、商工費
- ◆観光・交流産業づくりの推進 ⇒ 総務費、商工費、教育費
- ◆各産業の担い手育成の推進 ⇒ 農林水産業費、商工費

## 【目的別歳出予算の内訳】

項 目	予 算 額	増 減 額	構 成 比
民 生 費 児童、高齢者、障がい者福祉、医療費助成など	16億 6,782万円 (16億 9,156万円)	▲2,374万円	民 生 費 (21.5%)
総 務 費 職員給与、公共施設の管理、まちづくりなど	16億 1,269万円 (15億 4,605万円)	6,664万円	
土 木 費 道路や公園、公営住宅の整備、除排雪対策など	12億 8,784万円 (11億 6,618万円)	1億 2,166万円	
公 債 費 町の借入金償還など	10億 7,937万円 (11億 6,242万円)	▲8,305万円	総 務 費 (20.7%)
教 育 費 学校教育やスポーツ振興、生涯学習活動の推進など	5億 9,519万円 (6億 7,556万円)	▲8,037万円	土 木 費 (16.6%)
農林水産業費 農業及び林業の振興、農業基盤の整備など	5億 5,149万円 (6億 1,117万円)	▲5,968万円	
衛 生 費 各種健診や健康づくり、地域医療確保、ごみ処理など	3億 9,190万円 (4億 3,523万円)	▲4,333万円	公 債 費 (13.9%)
消 防 費 消防、救急活動全般	3億 3,371万円 (3億 7,340万円)	▲3,969万円	
商 工 費 商店街の活性化、企業誘致、観光の振興など	1億 6,042万円 (1億 5,103万円)	939万円	教 育 費 (7.7%)
議 会 費 議員報酬・手当、議会の運営など	6,817万円 (8,756万円)	▲1,939万円	農林水産業費 (7.1%)
労 働 費 雇用対策や勤労者の福祉など	825万円 (573万円)	252万円	衛 生 費 (5.0%)
災 害 復 旧 費 災害の復旧など	415万円 (411万円)	4万円	消 防 費 (4.3%)
諸 支 出 金 他の支出科目に分類されない経費	400万円 (400万円)	0万円	商 工 費 (2.1%)
予 備 費 臨時の支出など	100万円 (100万円)	0万円	議 会 費 (0.9%)
合 計	77億 6,600万円 (79億 1,500万円)	▲1億 4,900万円	労働費、諸支出金ほか (0.2%)

※予算額 上段：平成 28 年度 下段：平成 27 年度

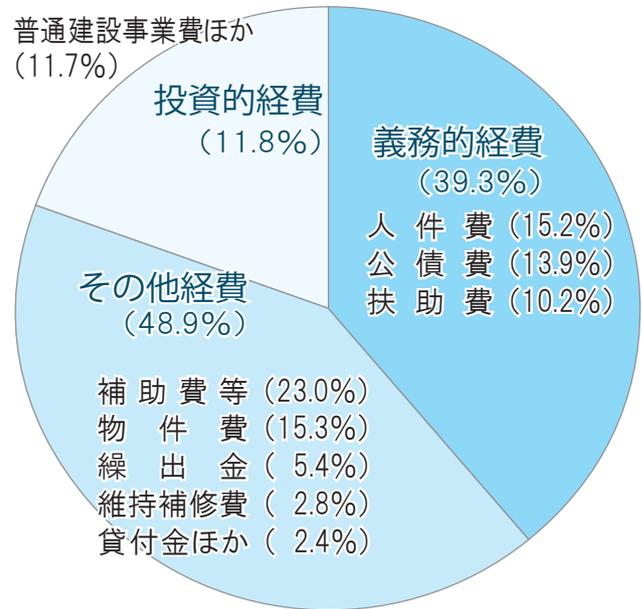
### 【性質別の歳出予算】

一般会計歳出予算を性質別に分類すると、各種団体への負担金、補助金などの経費となる補助費等が17億9,013万円(23.0%)と最も多く、次いで賃金、旅費、需用費などの経費となる物件費が11億8,683万円(15.3%)、職員の給与や議員報酬などの経費となる人件費が11億7,806万円(15.2%)の順となっています。

前年度との比較では、補助費等において北海道後期高齢者医療広域連合負担金や下水道事業会計負担金などの減により、7,259万円(3.9%)の減、普通建設事業費において児童センター改修事業の完了などにより、6,431万円(6.6%)の減となっています。

また、公債費は償還の終了などに伴い8,305万円(7.1%)の減となっています。

性質別歳出予算の構成比



項目		平成28年度	平成27年度	増減額
義務的経費	人件費 職員給与、議員報酬などの経費	11億7,806万円	11億5,804万円	2,002万円
	公債費 借入金の償還などの経費	10億7,937万円	11億6,242万円	▲8,305万円
	扶助費 社会保障として、高齢者の方などを支援する経費	7億8,845万円	7億6,949万円	1,896万円
	計	30億4,588万円	30億8,995万円	▲4,407万円
その他経費	補助費等 各種団体への負担金、補助金などの経費	17億9,013万円	18億6,272万円	▲7,259万円
	物件費 賃金、旅費、需用費などの経費	11億8,683万円	11億2,722万円	5,961万円
	繰出金 特別会計の運営資金として負担する経費	4億1,869万円	4億252万円	1,617万円
	維持補修費 公共施設の修繕など、施設を維持する経費	2億1,795万円	2億1,718万円	77万円
	貸付金 福祉向上や産業振興のため、現金を貸付する経費	1億24万円	1億559万円	▲535万円
	投資及び出資金 企業会計への出資や株式取得などの経費	7,462万円	7,153万円	309万円
	積立金 今後の財政運営のために積立する経費	1,470万円	5,707万円	▲4,237万円
	予備費 臨時の支出に備えるための経費	100万円	100万円	0万円
計	38億416万円	38億4,483万円	▲4,067万円	
投資的経費	普通建設事業費 道路や施設、公営住宅などを整備する経費	9億1,181万円	9億7,612万円	▲6,431万円
	災害復旧事業費 災害で被災した施設などを復旧する経費	415万円	410万円	5万円
	計	9億1,596万円	9億8,022万円	▲6,426万円
合計		77億6,600万円	79億1,500万円	▲1億4,900万円

【義務的経費】 法令により支出が義務付けられているなど、任意に削減できない経費

【投資的経費】 道路や学校、公営住宅、公共施設の整備など社会資本の整備に要する経費

【その他経費】 義務的経費、投資的経費以外で、町の判断により支出が可能となる経費

## 家計に例えて見るまちの予算は・・・

一般会計の歳出予算（性質別）について、1カ月の収入が30万円の家計に置き換えて考えてみると次の表のようになります。単純に町の予算とは比較することはできませんが、一つの参考としてご覧ください。

収 入		支 出	
①父の給料（80.7%） ■基本給（町税） ■能力給（地方交付税など） ■諸手当（国庫・道支出金など）	241,900円 48,100円 134,300円 59,500円	①生活費その1（39.3%） ■食費（人件費） ■医療費・教育費（扶助費） ■ローン返済費（公債費）	117,700円 45,500円 30,500円 41,700円
②母のパート収入ほか（7.4%） ■パート収入（分担金・負担金など） ■臨時収入（諸収入、財産収入など）	22,300円 18,300円 4,000円	②生活費その2（46.5%） ■光熱水費、被服費など（物件費） ■車、家の修理など（維持補修費） ■習い事、小遣いなど（補助費等） ■子どもへの仕送り（繰出金）	139,600円 45,800円 8,400円 69,200円 16,200円
③先月の残金（0.6%） ■先月の残金（繰越金）	2,000円 2,000円	③貯金・株式投資（2.4%） ■貯金（積立金） 株式投資（投資及び出資金）	7,300円 7,300円
④預金の引き出し（1.8%） ■預金の引き出し（繰入金）	5,300円 5,300円	④臨時的な支出（11.8%） ■住宅の増改築、家電の購入など（普通建設事業費）	35,400円 35,400円
⑤銀行からの借入（9.5%） ■銀行からの借入（町債）	28,500円 28,500円	合 計（①～④）	300,000円
合 計（①～⑤）	300,000円		

### 家計に例えた場合のまちの財政状況は・・・

#### ■収入を見て分かること

- ◇父の給料（町税、地方交付税など）と、母のパート収入（分担金・負担金など）のほか、預金の引き出し（繰入金）、銀行からの借入（町債）で1カ月をまかなっている状況です。
- ◇銀行からの借入は、1カ月の収入の9.5%を占めています。
- ◇先月（昨年度）との比較では、父の給料が1.9%の増、母のパート収入が1.1%の減となりました。預金の引き出しは0.5%の増、銀行からの借入が1.3%の減となりました。

#### ■支出を見て分かること

- ◇家族の食費（人件費）や、医療費・教育費（扶助費）など、生活していくために必要となる経費や、住宅や車を購入した際のローン返済費（公債費）の合算額が39.3%を占めています。
- ◇ローン返済費は、1カ月の支出の13.9%を占めています。先月との比較では0.8%の減と、新たな借入を抑制しているため、徐々に減少しています。



今後も引き続き、借入に頼らず収入に見合った生活をしていく必要があります。

## 特別会計予算の概要

## 国民健康保険特別会計

特定健診受診率の向上に向けた取り組みのほか、健康づくりに対する普及・啓発など、生活習慣の改善活動を推進します。

医療費の一部として負担する保険給付費は、12億8,214万円（63.1%）で、前年度と比較し、2,992万円（2.3%）の減となっています。

	項目	予算額	構成比
歳入	国民健康保険税	3億8,169万円	18.8%
	国庫・道支出金など	13億9,639万円	68.7%
	繰越金など	2,129万円	1.0%
	一般会計からの繰入金	2億3,408万円	11.5%
歳出	保険給付費	12億8,214万円	63.1%
	後期高齢者支援金など	7億2,265万円	35.5%
	総務費など	2,866万円	1.4%

予算額 20億3,345万円

## 介護保険特別会計

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるように、介護サービス・介護予防サービス・生活支援の充実を図ります。

介護サービスの提供に伴う保険給付費は13億2,934万円（95.8%）で、前年度と比較し、1万円の増と横ばいとなっています。

	項目	予算額	構成比
歳入	介護保険料	2億4,553万円	17.7%
	国庫・道支出金など	9億2,087万円	66.4%
	繰越金など	1,195万円	0.8%
	一般会計からの繰入金	2億928万円	15.1%
歳出	保険給付費	13億2,934万円	95.8%
	介護予防事業費など	4,010万円	2.9%
	総務費など	1,819万円	1.3%

予算額 13億8,763万円

## 北海道介護福祉学校特別会計

低迷する入学生確保のため、介護老人施設や自治体と連携した学生募集対策を推進するとともに、資の高い介護福祉士を養成します。

歳出の約9割を占める学校管理・運営費は1億170万円（90.0%）で、前年度と比較し、492万円（4.6%）の減となっています。

	項目	予算額	構成比
歳入	入学金・授業料など	5,333万円	47.2%
	道支出金	947万円	8.4%
	繰越金	20万円	0.2%
	一般会計からの繰入金	4,993万円	44.2%
歳出	学校管理・運営費	1億170万円	90.0%
	学生寮管理費	730万円	6.5%
	学生確保対策費など	393万円	3.5%

予算額 1億1,293万円

## 後期高齢者医療特別会計

国民健康保険及び介護保険と連動した中で、健康づくりに対する普及・啓発を行います。

歳出の約9割を占める後期高齢者医療広域連合への納付金（被保険者からの保険料や運営費など）は、1億8,502万円（99.1%）で、前年度と比較し、781万円（4.0%）の減となっています。

	項目	予算額	構成比
歳入	後期高齢者医療保険料	1億2,677万円	67.9%
	繰越金など	7万円	0.0%
	一般会計からの繰入金	5,984万円	32.1%
歳出	広域連合納付金（保険料）	1億2,677万円	67.9%
	広域連合納付金（その他）	5,825万円	31.2%
	総務費など	166万円	0.9%

予算額 1億8,668万円

## 住宅団地造成事業特別会計

低廉で快適な住宅地を供給するため、第4期の朝日住宅団地を造成しました。

今年度は、継続して分譲の販売促進に取り組めます。

	項目	予算額	構成比
歳入	財産収入	2,490万円	99.6%
	繰越金	10万円	0.4%
歳出	住宅団地管理費	91万円	3.6%
	公債費など	2,409万円	96.4%

予算額 2,500万円

## 工業団地造成事業特別会計

角田地域に位置する新工業団地の造成を行い、企業誘致による地域産業の集積と雇用の創出を図ります。

今年度は、新工業団地の造成に取り組めます。

	項目	予算額	構成比
歳入	町債	2億 830万円	100.0%
	一般会計からの繰入金など	5万円	0.0%
歳出	工業団地造成事業費	2億 831万円	100.0%
	公債費	4万円	0.0%

予算額 2億835万円

## 企業会計予算の概要

### 水道事業会計

#### ①水道水を製造・配送するための会計

	項目	予算額
収益的収支	収入	
	水道料金など	3億 7,551万円
	一般会計からの補助金など	2,924万円
	(合計)	4億 475万円
支出	支	
	原水処理・設備維持費など	3億 3,124万円
	企業債利息償還など	5,619万円
	(合計)	3億 8,743万円

#### ②水道施設などを整備するための会計

	項目	予算額
資本的収支	収入	
	国・金融機関からの借入	1億 8,650万円
	一般会計からの出資金など	2,709万円
	(合計)	2億 1,359万円
支出	支	
	老朽管の更新など	2億 809万円
	企業債元金償還など	2億 2,836万円
	(合計)	4億 3,645万円

予算額 (①+②) 8億 2,388万円

### 下水道事業会計

#### ①下水を処理するための会計

	項目	予算額
収益的収支	収入	
	下水道料金など	2億 1,358万円
	一般会計からの負担金など	4億 1,167万円
	(合計)	6億 2,525万円
支出	支	
	処理場維持管理費など	4億 4,745万円
	企業債利息償還など	7,309万円
	(合計)	5億 2,054万円

#### ②下水道施設などを整備するための会計

	項目	予算額
資本的収支	収入	
	国・金融機関からの借入	2億 4,070万円
	国からの補助金など	1億 2,946万円
	(合計)	3億 7,016万円
支出	支	
	下水道施設の整備など	1億 2,360万円
	企業債元金償還など	5億 1,559万円
	(合計)	6億 3,919万円

予算額 (①+②) 11億 5,973万円

※収益的収支及び資本的収支における不足額は、減価償却費などの施設更新のために積み立てている「内部留保資金」などから補てんします。

# 4

# 今年の主要事業

## 第6次総合計画に基づく分野別の予算

平成27年度に第6次総合計画がスタートし、2年目となる今年度は、計画の目標である4つの重点政策方針を柱に、各分野にわたる主要な計画事業を継続的に取り組みます。

平成28年度の予算を第6次総合計画の政策分野別で分類した予算額は、下記のとおりとなりますが、前年度との比較では、都市基盤分野において住宅団地造成工事や農村環境改善セ

ンター駐車場整備工事の完了などにより、1億519万円(2.8%)の減、教育分野では、角田小学校体育館天井脱落防止外工事の完了などにより、9,772万円(12.6%)の減となっています。

また、産業分野では道営南角田北部地区経営体育成基盤整備事業などにより、5,127万円(7.1%)の増となっています。

政策分野	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率
1. 生活環境	6億3,853万円	6億8,796万円	▲4,943万円	▲7.2%
2. 教育	6億7,891万円	7億7,663万円	▲9,772万円	▲12.6%
3. 医療・保健・福祉	54億956万円	54億7,570万円	▲2,386万円	▲1.2%
4. 産業	7億7,071万円	7億1,944万円	▲5,127万円	▲7.1%
5. 都市基盤	36億1,436万円	37億1,955万円	▲1億519万円	▲2.8%
6. 地域経営	3億5,147万円	4億2,394万円	▲7,247万円	▲17.1%
その他(人件費、公債費など)	22億4,012万円	22億5,332万円	▲1,320万円	▲0.6%
合計	137億366万円	140億5,654万円	▲3億5,288万円	▲2.5%

### 第6次総合計画 (平成27年度～平成34年度)

**ビジョン** 【基本構想(8年間)】

**戦略** 【基本計画(8年間)】

前期実施計画  
(4年間)

後期展望計画  
(4年間)

平成27年度 : 平成28年度 : 平成29年度 : 平成30年度  
平成31年度 : 平成32年度 : 平成33年度 : 平成34年度

本年度は、前期実施計画の2年目です

町財政の健全経営と個性ある自律したまちづくりの両立を前提に、本町の進むべき方向性を明らかにし、その具体化に向けた政策等を総合的かつ計画的に推進していくための「まちづくり計画」です。

■まちづくりの合言葉・まちの将来像  
ふるさととは栗山です。  
～誰もが笑顔で、安心して暮らすまち～

■重点政策方針(4項目)

- ①子どもたちの笑顔が輝くまち「若者定住対策」
- ②生涯を自分らしく暮らすまち「健康寿命延伸」
- ③人と自然が共生するまち「自然環境保全・再生」
- ④地域の潜在力を活かすまち「産業活性化対策」

## 政策項目別予算一覧表

政策分野別の予算一覧表は、6つの政策分野を29項目の施策項目別に分類した予算の内訳です。各施策の詳しい事業内容については、「主な事業概要（13ページ～40ページ）」をご覧ください。

### 1. 生活環境

【安心して暮らせるふるさとづくり】



施策項目	平成28年度	平成27年度
(1) ごみ処理	1億9,316万円	2億759万円
(2) 環境・エネルギー	6,697万円	7,066万円
(3) 防災	2,478万円	1,449万円
(4) 消防・救急	3億3,361万円	3億7,330万円
(5) 生活安全	2,001万円	2,192万円
合計	6億3,853万円	6億8,796万円

### 2. 教育

【人々が輝くふるさとづくり】



施策項目	平成28年度	平成27年度
(1) 学校教育	4億652万円	4億9,378万円
(2) 生涯教育	1億388万円	1億27万円
(3) 自然環境教育	4,307万円	4,727万円
(4) スポーツ	1億896万円	1億1,489万円
(5) 芸術・文化	1,170万円	1,500万円
(6) 国際・地域間交流	478万円	542万円
合計	6億7,891万円	7億7,663万円

### 3. 医療・保健・福祉

【健幸に暮らせるふるさとづくり】



施策項目	平成28年度	平成27年度
(1) 保健	22億454万円	22億2,030万円
(2) 地域医療	1億173万円	1億289万円
(3) 児童福祉	4億6,364万円	5億413万円
(4) 高齢者福祉	21億3,619万円	21億6,373万円
(5) 地域福祉	4,739万円	4,482万円
(6) 障がい者福祉	4億5,607万円	4億3,983万円
合計	54億956万円	54億7,570万円

### 4. 産業

【賑わいと活力あるふるさとづくり】



施策項目	平成28年度	平成27年度
(1) 農林業	5億7,096万円	5億6,320万円
(2) 商工業	1億4,152万円	1億3,538万円
(3) 観光・交流産業	4,998万円	1,513万円
(4) 雇用環境	825万円	573万円
合計	7億7,071万円	7億1,944万円

### 5. 都市基盤

【快適でやすらぐふるさとづくり】



施策項目	平成28年度	平成27年度
(1) 道路・交通	4億5,505万円	4億7,078万円
(2) 住宅・住環境	4億6,183万円	4億9,883万円
(3) 上・下水道	23億712万円	26億3,081万円
(4) 河川	2,366万円	2,187万円
(5) 街なみ・景観	3億6,670万円	9,726万円
合計	36億1,436万円	37億1,955万円

### 6. 地域経営

【みんなが主役のふるさとづくり】



施策項目	平成28年度	平成27年度
(1) コミュニティ活動	883万円	530万円
(2) 行政経営	3億2,841万円	4億666万円
(3) 情報共有と町民参加	1,423万円	1,198万円
合計	3億5,147万円	4億2,394万円

## I

# 生活環境

## 【安心して暮らせるふるさとづくり】

### 【主な計画事業一覧】

施策項目（施策）・計画事業	予算額
(1) ごみ処理 【ごみの減量化・資源化の推進】 ■中間処理による再資源化の推進 ■ごみ分別知識の普及啓発 【ごみ処理体制の整備】 ■ごみ処理施設・設備等の更新 ■埋立ごみ減容の推進 ■安定したごみ処理体制の構築	9,123万円 18万円 1,089万円 2,609万円 250万円
(2) 環境・エネルギー 【地域環境美化の推進】 ■地域環境美化運動の支援 【地球温暖化対策の推進】 ■温室効果ガス排出削減の推進 【再生可能エネルギー活用の推進】 ■循環型社会貢献企業の支援 <b>Pick Up</b> ■再生可能エネルギー導入の推進 <b>Pick Up</b>	45万円 - 万円 200万円 315万円
(3) 防災 【地域防災活動の推進】 ■自主防災組織設置の推進 【行政危機管理体制の整備】 ■災害用物資の計画的な備蓄 ■災害時の電源・燃料の確保	- 万円 37万円 2,200万円

施策項目（施策）・計画事業	予算額
■災害時の情報伝達手段の充実 ■防災情報システムの導入 【防災意識の啓発】 ■防災訓練の実施と防災知識の啓発	93万円 - 万円 9万円
(4) 消防・救急 【消防・救急体制の確保】 ■消防車両等の計画的な更新 ■消防通信指令装置の更新 ■AED等を活用した救急救命講習の実施 【消防施設の整備】 ■消防施設の計画的な改修 【消防団の充実・強化】 ■消防団施設などの充実・強化 <b>Pick Up</b>	- 万円 - 万円 - 万円 230万円 3,752万円
(5) 生活安全 【交通安全対策の推進】 ■交通安全運動・教育の推進 ■交通安全施設の整備 【地域防犯活動の推進】 ■地域の防犯・安全運動の推進 ■防犯灯（街路灯）の適切な設置推進 【消費者保護の推進】 ■消費生活啓発活動の支援と相談窓口の充実	170万円 300万円 41万円 918万円 120万円

### 主な計画事業一覧・概要の見方

施策項目（施策）に基づく計画事業のうち、第6次総合計画で実施する全事業を掲載しています。

#### 施策項目（施策）・計画事業について

- 一般会計予算の計画事業です。
- 特別会計・企業会計予算の計画事業です。
- 一般会計及び特別会計予算の計画事業です。
- Pick Up** 平成28年度の重点事業です。

#### 予算額について

- ・平成28年度の当初予算額です（万円未満は切上げ）。
- ・（-万円）と表示されている予算額は、総合計画に位置づけられている事業ですが、当初予算において予算計上されていない事業です。

事業一覧の青色で表示している計画事業については、事業概要を掲載しています。

#### 事業名・予算額

- ① 事業概要＝事業の目的・内容など
- ② 主な取組＝具体的な事業内容（括弧の中は予算額）
- ③ 財源＝町、国・道からの収入、その他の区分で分類
- ④ 担当課＝事業を実施する担当課

## Pick Up

### 循環型社会貢献企業の支援

予算額：200万円

#### ①事業概要

再生可能エネルギーを導入・活用する町内事業者を支援します。

#### ②主な取組（予算額）

◆再生可能エネルギー設備助成事業の実施（200万円）

#### ③財 源／その他 200万円

#### ④担当課／ブランド推進課

## Pick Up

### 再生可能エネルギー導入の推進

予算額：315万円

#### ①事業概要

再生可能エネルギー導入による環境にやさしいまちづくりを推進します。

#### ②主な取組（予算額）

◆住宅用太陽光発電システム助成事業の実施（315万円）

#### ③財 源／町 15万円、その他 300万円

#### ④担当課／環境政策課



住宅用太陽光発電システム

### 「ごみ」の分別へのご協力ありがとうございます

町では、①ごみの減量化、②可能な限り資源物の再資源化、③最終処分場の延命化を基本に廃棄物処理を行っています。



環境センター（最終処分場）

### 中間処理による再資源化の推進

予算額：9,123万円

#### ①事業概要

ごみの再資源化による循環型社会を推進します。

#### ②主な取組（予算額）

◆廃棄物の収集・運搬（7,165万円）

◆廃棄物処理施設の管理・運営（1,958万円）

#### ③財 源／町 7,326万円、その他 1,797万円

#### ④担当課／環境政策課

### 埋立ごみ減容の推進

予算額：2,609万円

#### ①事業概要

埋立ごみの減容による、最終処分場の延命化を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

◆最終処分場の管理（190万円）

◆一般廃棄物の外部焼却処理委託（2,419万円）

#### ③財 源／その他 2,609万円

#### ④担当課／環境政策課

### 安定したごみ処理体制の構築

予算額：250万円

#### ①事業概要

広域処理による安定したごみ処理体制の確立を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

◆道央廃棄物処理組合負担金（250万円）

#### ③財 源／町 250万円

### 職員からのひとこと

#### 環境政策課

主に道央廃棄物処理組合関係の業務を担当しています。平成36年度より組合での焼却処理が行われますので、適正分別によるごみの減量化・資源化に向けて皆様のご協力をお願いします。



環境政策課  
課長 山代 賢治

# 主な事業概要

## I 生活環境

### 災害用物資の計画的な備蓄

予算額：37万円

- ①事業概要  
災害時の食糧、資機材等の計画的な備蓄を推進します。
- ②主な取組（予算額）  
◆食糧品の備蓄（37万円）
- ③財源／町37万円
- ④担当課／総務課

#### Pick Up

### 消防団施設などの充実・強化

予算額：3,752万円

- ①事業概要  
災害時等の被害軽減を図るため、消防団活動を充実・強化します。
- ②主な取組（予算額）  
◆第2分団庁舎外壁改修等（33万円）  
第3分団第1部ポンプ自動車の更新（3,719万円）
- ③財源／町3,752万円（うち町債3,700万円）
- ④担当課／消防署



南空知消防組合消防署

### 職員からのひとこと

#### 消防署

消防署に勤務して4年が経過しました。昨年から消防団係に配属され、消防団員さんの訓練や行事等に携わっています。栗山町の皆さんの生命・身体・財産を火災等の災害から守る為に一生懸命頑張ります。



南空知消防組合消防署  
消防士 吉田 直人

### 災害時の電源・燃料の確保

予算額：2,200万円

- ①事業概要  
災害時の電源、燃料等の確保を推進します。
- ②主な取組（予算額）  
◆スポーツセンター非常用電源設備の設置（2,200万円）
- ③財源／町2,200万円（うち町債2,200万円）
- ④担当課／総務課

### 消防施設の計画的な改修

予算額：230万円

- ①事業概要  
消防施設の適正な維持改修による長寿命化を推進します。
- ②主な取組（予算額）  
◆消防署浴室改修、女子トイレ増設（230万円）
- ③財源／町230万円
- ④担当課／消防署

### 防災訓練の実施と防災知識の啓発

予算額：9万円

- ①事業概要  
町民の防災意識の高揚を図ります。
- ②主な取組（予算額）  
◆防災訓練用消耗品等（5万円）  
◆防災訓練用賄材料費（4万円）
- ③財源／町9万円
- ④担当課／総務課

### 救急講習のご案内

町内会・サークル活動などの場に出向きます

消防署では普通救命の講習会を開催しています。少人数での申し込みでも結構です。



救急車が到着するまでの5～6分が生死を分ける貴重な時間です。速やかな救急処置で、傷病者の命を救います。

【担当課】南空知消防組合消防署生活安全課  
TEL：72-0150

## 交通安全運動・教育の推進

予算額：170万円

### ①事業概要

町民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通事故等の抑止を図ります。

### ②主な取組（予算額）

◆栗山町交通安全協会事業への補助（170万円）

### ③財源／町 170万円

### ④担当課／住民生活課

## 交通安全施設の整備

予算額：300万円

### ①事業概要

危険個所への警戒標識設置等による交通事故抑止を図ります。

### ②主な取組（予算額）

◆町道への道路警戒標識などの設置（300万円）

### ③財源／町 300万円

### ④担当課／住民生活課

## 防犯灯（街路灯）の適切な設置推進

予算額：918万円

### ①事業概要

犯罪の無い安全な地域社会を形成を推進します。

### ②主な取組（予算額）

◆街路灯設置・電気料助成事業の実施（918万円）

### ③財源／町 918万円（うち町債 900万円）

### ④担当課／住民生活課

## 消費生活啓発活動の支援と相談窓口の充実

予算額：120万円

### ①事業概要

知識啓発及び相談体制の充実により、消費生活の保護を推進します。

### ②主な取組（予算額）

◆消費生活相談窓口の開設（100万円）

◆栗山消費者協会事業への補助（20万円）

### ③財源／町 10万円、その他 110万円

### ④担当課／ブランド推進課

## 畜犬登録・狂犬病予防注射のお願い

生後91日以上のお飼犬は、登録が義務付けられています。登録は、栗山町役場または、町内の動物病院で行ってください。（登録手数料：3,000円）

また、生後91日以上のお飼犬は、毎年の狂犬病予防注射が義務付けられています。犬を飼うようになった時には、必ず、毎年春先に実施する「巡回集合注射会場」または、「最寄の動物病院」で予防注射を受けてください。

巡回集合注射会場の日程は、町広報4月号に折込しています。

【担当課】住民生活課生活安全グループ  
TEL：73-7510

相談無料 気軽にご相談ください

## 南空知消費生活相談室

悪質商法による被害や食品事故の苦情など、消費生活の安定と向上を図るための相談業務を行っています。

### 相談場所・相談日時

#### ◆勤労者福祉センター

毎週月曜・木曜日 13:00～16:00

毎月第2・4水曜日 13:00～15:00

【相談先・問い合わせ】

南空知消費生活相談室 TEL：72-3581



## 【人々が輝くふるさとづくり】

### 【主な計画事業一覧】

施策項目（施策）・計画事業	予算額
(1) 学校教育	
【確かな学力の育成と特別支援教育の充実】	
■ICTを活用した教育の推進	213万円
■小中学校英語教育の充実	22万円
■学力向上に向けた指導機能の充実	－万円
■全国標準学力検査の実施	110万円
■特別支援教育の推進	1,384万円
■教職員の校務負担軽減	811万円
【豊かな心と健やかな身体の育成】	
■小学生のフッ化物洗口の推進	6万円
■いじめ・不登校等の未然防止	180万円
■学校図書室の充実	－万円
■スポーツ・文化活動の支援	100万円
■栗っ子児童生徒表彰の実施	11万円
【ふるさと総がかりによる教育の推進】	
■コミュニティ・スクールの導入推進 <b>Pick Up</b>	120万円
■登下校時の安全・安心確保	4万円
■栗山らしい副読本の作成	－万円
■各家庭の経済的負担の軽減	2,492万円
【学校施設・設備などの整備】	
■栗山中学校校舎の計画的な改修	－万円
■栗山中学校体育館の大規模改修	－万円
■栗山小学校大規模改修の検討	－万円
■角田小学校校舎・体育館の改修	－万円
■継立小学校校舎・体育館の改修	－万円
■教職員住宅（校長・教頭）の改修	－万円
【安全・安心な学校給食の提供】	
■栄養教諭による食育推進	1万円
■地元・道内産の食材活用	－万円
■給食備品・食器等の計画的な更新	32万円
■給食センター整備（建替え）の検討	－万円
【北海道介護福祉学校の運営】	
■介護福祉学校の運営	1億1,349万円
□介護福祉学校施設の計画的な改修	28万円
【栗山高校の魅力づくり】	
■栗山高校生の資格取得支援 <b>Pick Up</b>	10万円
(2) 生涯教育	
【幼児・家庭教育の推進】	
■家庭教育の啓発・支援	－万円
【青少年教育の推進】	
■青少年の体験活動機会の提供	6万円
■青少年育成会活動の支援	86万円

施策項目（施策）・計画事業	予算額
【成人・高齢者教育の推進】	
■町民の多様な学びの機会づくりの推進	59万円
■高齢者の学びの機会づくり	34万円
【図書館活動の推進】	
■町民の読書活動の支援	4,845万円
【社会教育施設の整備】	
■社会教育施設の計画的な改修	321万円
【ふるさと教育の推進】	
■地域ぐるみふるさと教育の推進	60万円
(3) 自然環境教育	
【自然環境の保全・再生】	
■オオムラサキ生息環境の保全・再生	638万円
■ハサンベツ里山環境の保全・再生	432万円
■人と自然との共生の推進 <b>Pick Up</b>	1,615万円
【ふるさと自然体験教育の推進】	
■ふるさと自然体験教育の推進	1,620万円
■観察飼育舎とふれあいプラザの機能統合	－万円
(4) スポーツ	
【生涯スポーツの推進】	
■生涯スポーツの推進	345万円
■スポーツ合宿等の受入体制の整備	3万円
【スポーツ施設の整備】	
■社会体育施設の計画的な改修 <b>Pick Up</b>	657万円
■ふじスポーツ広場大規模改修の検討	－万円
■スキー場大規模改修の検討	20万円
(5) 芸術文化	
【芸術・文化活動の推進】	
■芸術文化に親しむ環境づくりの推進	395万円
■芸術・文化活動の支援	46万円
■芸術創造のまちづくりの推進	35万円
【文化財保護・活用の推進】	
■文化財保護・活用の推進	677万円
■歴史的建造物等の保存・継承支援 <b>Pick Up</b>	15万円
(6) 国際・地域間交流	
【国際交流の推進】	
■少年ジェット派遣事業の実施	359万円
【地域間交流の推進】	
■青少年交流事業の実施	109万円

### Pick Up

#### コミュニティ・スクールの導入推進

予算額：120万円

##### ①事業概要

地域住民や関係団体の意向を学校経営に反映させる学校運営協議会制度の平成28年度導入を目指します。

##### ②主な取組（予算額）

◆各小中学校への学校運営協議会設置・運営、土曜授業の実施（120万円）

##### ③財源／町56万円、国・道64万円

##### ④担当課／教育委員会

### Pick Up

#### 栗山高校生の資格取得支援

予算額：10万円

##### ①事業概要

資質の向上と人材の育成を推進し、栗山高校の魅力づくりに貢献します。

##### ②主な取組（予算額）

◆資格取得経費の一部助成事業の実施（10万円）

##### ③財源／町10万円

##### ④担当課／教育委員会

#### ICTを活用した教育の推進

予算額：213万円

##### ①事業概要

ICT（情報通信技術）を活用した、特色ある学校教育を推進します。

##### ②主な取組（予算額）

◆コンピュータ教室の環境改善（213万円）  
◆ICT学習環境の整備検討（－万円）

##### ③財源／町213万円

##### ④担当課／教育委員会

#### 各家庭の経済的負担の軽減

予算額：2,492万円

##### ①事業概要

教育機会を均等に保障するため、各家庭の経済的負担の軽減を図ります。

##### ②主な取組（予算額）

◆幼稚園就園奨励補助事業の実施（1,208万円）  
◆要保護・準要保護児童生徒就学援助事業等の実施（800万円）  
◆学校行事・特別活動費の交付（484万円）

##### ③財源／町2,191万円、国・道301万円

##### ④担当課／教育委員会

#### 特別支援教育の推進

予算額：1,384万円

##### ①事業概要

学習や学校生活に困難を抱える児童生徒への支援を行います。

##### ②主な取組（予算額）

◆特別支援教育支援員の配置（1,174万円）  
◆特別支援教育介助員の配置（210万円）

##### ③財源／町384万円、その他1,000万円

##### ④担当課／教育委員会

#### 介護福祉学校の運営

予算額：1億1,349万円

##### ①事業概要

超高齢社会を支える人材の育成を推進します。

##### ②主な取組（予算額）

◆学校及び学生寮の管理運営（1億977万円）  
◆学生確保対策事業、交換留学の実施（372万円）

##### ③財源／町5,098万円、国・道947万円、その他5,304万円

##### ④担当課／教育委員会

#### いじめ・不登校等の未然防止

予算額：180万円

##### ①事業概要

いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。

##### ②主な取組（予算額）

◆教育相談員の配置（180万円）

##### ③財源／町180万円

##### ④担当課／教育委員会



平成27年度北海道介護福祉学校卒業式

# 主な事業概要

## II 教育

### 町民の多様な学びの機会づくりの推進

予算額：59万円

#### ①事業概要

学びの実践に繋がる多様な学習機会と情報発信を提供します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆町民講座・くりやま地域大学等の実施（44万円）
- ◆生涯学習情報誌マナビィの発行（15万円）

#### ③財 源／町 49万円、その他 10万円

#### ④担当課／教育委員会

### 町民の読書活動の支援

予算額：4,845万円

#### ①事業概要

心豊かで文化的な暮らしを支える読書活動の普及を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆図書館の運営・管理（4,845万円）  
学校図書室との連携、子育てブックスタート事業、栗山ふるさと文庫事業の実施など

#### ③財 源／町 4,845万円

#### ④担当課／図書館

### 社会教育施設の計画的な改修

予算額：321万円

#### ①事業概要

社会教育施設の適正な維持改修による長寿命化を推進します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆カルチャープラザ非常放送設備交換、南部公民館消防設備補修、農村環境改善センター和室内装補修（321万円）

#### ③財 源／町 298万円、その他 23万円

#### ④担当課／教育委員会

### 地域総ぐるみのふるさと教育の推進

予算額：60万円

#### ①事業概要

学校・家庭・地域が一体となった、ふるさと教育を推進します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆地域教育協議会事業の実施（ふるさと教育交流会など）、学校支援活動の実施（36万円）
- ◆通学合宿事業実行委員会への補助（24万円）

#### ③財 源／町 37万円、国・道 23万円

#### ④担当課／教育委員会

### Pick Up 人と自然との共生の推進

予算額：1,615万円

#### ①事業概要

身近な自然・里山環境の保全・再生と教育環境づくりを推進します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆自然環境保全・再生中長期計画の策定（540万円）  
地域おこし協力隊の導入（1,075万円）

#### ③財 源／町 1,615万円

#### ④担当課／教育委員会



地域おこし協力隊の活動の様子

### ふるさと自然体験教育の推進

予算額：1,620万円

#### ①事業概要

ふるさと自然体験教育の推進と雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスの利活用を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆自然体験プログラムの充実（1,620万円）

#### ③財 源／町 1,620万円（うち町債 1,200万円）

#### ④担当課／教育委員会

### 生涯スポーツの推進

予算額：345万円

#### ①事業概要

年齢や技術に応じた生涯スポーツの環境づくりを推進します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆体育行事、総合型地域スポーツクラブ運動教室等の実施など（101万円）
- ◆スポーツ推進委員による普及・指導、各種体育団体への補助（244万円）

#### ③財 源／町 345万円

#### ④担当課／教育委員会

## Pick Up 社会体育施設の計画的な改修

予算額：657万円

### ①事業概要

スポーツ施設の適正な維持・改修による長寿命化を推進します。

### ②主な取組（予算額）

◆栗山水泳プールの上屋シート改修、スポーツセンターアリーナ暖房配管補修など（657万円）

### ③財源／町 657万円

### ④担当課／教育委員会



## Pick Up

## 歴史的建造物等の保存・継承支援

予算額：15万円

### ①事業概要

歴史的建造物の保存・継承に向けた支援制度等を検討します。

### ②主な取組（予算額）

◆歴史的建造物・活用検討会議の実施（15万円）

### ③財源／町 15万円

### ④担当課／教育委員会

## 芸術文化に親しむ環境づくりの推進

予算額：395万円

### ①事業概要

優れた芸術・音楽鑑賞機会を提供します。

### ②主な取組（予算額）

◆芸術・文化・音楽鑑賞事業の実施（395万円）

### ③財源／町 395万円

### ④担当課／教育委員会

## 少年ジェット派遣事業の実施

予算額：359万円

### ①事業概要

国際社会に対応できる青少年の育成を推進します。

### ②主な取組（予算額）

◆町内在住の中高生の海外派遣事業の実施（359万円）

### ③財源／町 359万円（うち町債 300万円）

### ④担当課／教育委員会

## 文化財保護・活用の推進

予算額：677万円

### ①事業概要

文化財の指定・保護の啓発活動を推進します。

### ②主な取組（予算額）

◆栗山町開拓記念館事業、文化財保護保存事業の実施（677万円）

### ③財源／町 677万円

### ④担当課／教育委員会

## 青少年交流事業の実施

予算額：109万円

### ①事業概要

青少年等に対して姉妹都市（宮城県角田市）との交流を推進します。

### ②主な取組（予算額）

◆姉妹都市子ども交歓のつどいの実施（70万円）

◆勤労青年国内研修事業の実施（39万円）

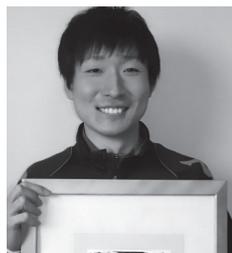
### ③財源／町 109万円

### ④担当課／教育委員会

## 職員からのひとこと

### 教育委員会

主に芸術・文化振興に関わる事業を担当しています。素晴らしい芸術家さんや芸術作品の多い栗山町で、より多くの町民の皆さんに町の芸術や文化に親しんでいただけるように頑張ります。



社会教育グループ  
主事 北 祐輔

### 教育委員会

幼稚園就園奨励費・高校生資格取得支援の補助や、学校運営に関わる仕事などを担当しています。子どもたちが安心して学校生活を送ることができるようにこれからも頑張ります。



学校教育グループ  
主事 中川 圭太

Ⅲ

医療・保健・福祉

【健幸に暮らせるふるさとづくり】

【主な計画事業一覧】

施策項目（施策）・計画事業	予算額
(1) 保健 【生活習慣病予防・重症化予防の推進】 ■がんの早期発見・早期治療の推進 969万円 ■生活習慣病予防の推進 1,248万円 【生活習慣改善活動の推進】 ■生活習慣改善の推進 31万円 ■口腔の健康づくりの推進 216万円 【健康を守る地域環境づくり】 ■母子保健の推進 284万円 ■こころの健康づくりの推進 37万円 ■地域の健康づくり活動支援 61万円 ■健康寿命延伸のまちづくり宣言 一万円 【健幸のまちモデルの構築】 ■健幸都市モデルの調査・研究 34万円	
(2) 地域医療 【医療水準の維持・確保】 ■地域に必要な医療水準の維持 3,300万円 【在宅医療提供体制の推進】 ■在宅療養を支える医療体制づくり 70万円 【救急医療体制の維持・確保】 ■救急医療体制の確保 6,797万円	
(3) 児童福祉 【子育て家庭への支援】 ■総合的な情報提供と相談機能の充実 23万円 ■子ども医療費の助成 <b>Pick Up</b> 3,359万円 ■子ども健やか育み宣言 <b>Pick Up</b> 998万円 【子どもの健全育成の推進】 ■児童の遊び・活動の場づくり 2,026万円 【保育・教育の質の向上】 ■保育サービスの充実 741万円 【要保護児童対策の推進】 ■要保護児童対策の推進 4万円 【子ども発達支援の充実】 ■発達に遅れがある子どもへの支援 140万円 ■療育サービス利用負担の軽減 70万円	

施策項目（施策）・計画事業	予算額
【施設・環境整備の推進】 ■子育て支援センターの整備・充実 641万円 ■児童センターの計画的な改修 102万円	
(4) 高齢者福祉 【介護予防の推進】 □介護予防事業の推進 1,446万円 【地域に密着した高齢者福祉事業の充実】 ■地域包括ケアの充実 2,222万円 ■南部高齢者福祉拠点整備の検討 - 万円 ■介護福祉学校と介護支援事業所との連携 - 万円	
(5) 地域福祉 【社会参加と地域支え合い活動の推進】 ■高齢者の社会参加の推進 472万円 ■地域の見守り・支え合い活動の推進 1,891万円	
(6) 障がい者福祉 【社会参加・自立支援】 ■障がい者の地域生活支援 248万円 ■障がい者団体の地域活動支援 46万円	

健康寿命延伸のまちづくり宣言

わたしたち栗山町民は、一人一人が生きがいを持ち、安心・安全で豊かな暮らしを健幸に営むことができる笑顔あふれるまちを望みます。自らの健康は自らつくるを基本に、町民同士がしっかりと支え合いながら、健康を守るためのまちづくりを通して、健康寿命の延伸を目指し、ここに健康寿命延伸のまちづくりを宣言します。

- 一、自分の健康に関心を持ち、自らの健康管理に努めます。
- 一、家族みんなで、健康的な生活習慣に努めます。
- 一、町民みんなの力で、心と体の健康を支え守るためのまちづくりに努めます。

## 母子保健の推進

予算額：284万円

### ①事業概要

妊娠前から乳幼児・学童期までの親子の健康づくりを推進します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆特定不妊治療費助成事業の実施（45万円）
- ◆任意予防接種費助成事業の実施（36万円）
- ◆乳幼児健診、保健指導・育児支援の実施（203万円）

③財 源／町 284万円

④担当課／保健福祉課

## 生活習慣病予防の推進

予算額：1,248万円

### ①事業概要

脳血管疾患、循環器疾患、糖尿病などの予防を推進します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆特定健診・保健指導事業の実施（1,057万円）
- ◆脳検診の実施（179万円）
- ◆重複・頻回受診者訪問指導事業の実施（12万円）

③財 源／町 925万円、国・道 266万円、  
その他 57万円

④担当課／保健福祉課

## 生活習慣改善の推進

予算額：31万円

### ①事業概要

バランスのとれた食生活や運動習慣の習得など、より良い生活習慣への改善を推進します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆食の健康推進事業の実施（4万円）
- ◆生活習慣病改善推進事業の実施（27万円）

③財 源／町 28万円、国・道 3万円

④担当課／保健福祉課

## がんの早期発見・早期治療の推進

予算額：969万円

### ①事業概要

がんの早期発見・早期治療を推進し、がん死亡率の減少を目指します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆各種がん検診、がん予防・対策の普及啓発（944万円）
- ◆中学生ピロリ菌検査費用助成事業の実施（25万円）

③財 源／町 775万円、国・道 19万円、  
その他 175万円

④担当課／保健福祉課

## 口腔の健康づくりの推進

予算額：216万円

### ①事業概要

口腔機能の維持と歯の喪失防止を推進します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆こどもの「う歯」予防の推進（126万円）
- ◆成人高齢者歯科検診の実施（90万円）

③財 源／町 170万円、国・道 30万円、  
その他 16万円

④担当課／保健福祉課

## 健幸都市モデルの調査・研究

予算額：34万円

### ①事業概要

健康で生きがいある暮らしができるまちづくりモデルを構築します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆健幸都市モデルのまちづくり首長研究会への参加、庁内研究会による調査・研究（34万円）

③財 源／町 34万円

④担当課／保健福祉課

### 定例健康相談のお知らせ

血圧測定・体脂肪測定、管理栄養士による栄養相談、保健師による健康相談を行っています。

お気軽にご相談ください。

相談会場・日時

いきいき交流プラザ  
毎週月曜日 9:30～11:30

総合福祉センター「しゃるる」  
毎週月曜日 13:00～16:00

遊歩道の駅つぎたて  
毎週第1・3金曜日 9:30～11:30

※祝日は除きます

各種健（検）診・予防接種  
の案内 は、町広報4月号  
に折込しています

元気が一番！  
保健サービスガイド

をご覧ください

# 主な事業概要

## Ⅲ 医療・保健・福祉

### 地域に必要な医療水準の維持

予算額：3,300万円

#### ①事業概要

町民の安心な暮らしを守る医療供給体制の確保に努めます。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆地域医療機能確保補助事業の実施（3,223万円）
- ◆地域医療対策委員会・医療環境整備検討町民委員会の開催（77万円）

③財 源／町 2,300万円、その他 1,000万円

④担当課／保健福祉課

### 救急医療体制の確保

予算額：6,797万円

#### ①事業概要

町民の安心な暮らしを守る救急医療体制の維持・確保を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆救急医療事業の実施（6,700万円）
- ◆救急医療相談窓口の利用（97万円）  
→「救急安心センターさっぽろ」への参加

③財 源／町 3,397万円、その他 3,400万円

④担当課／保健福祉課

### 総合的な情報提供と相談機能の充実

予算額：23万円

#### ①事業概要

妊娠・出産・育児の切れ目ない子育て支援の充実を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆くりやまライフサポーター事業の実施（23万円）  
→セミナー、相談会等の開催

③財 源／町 23万円

④担当課／若者定住推進室



#### くりやまライフサポーター事業とは？

結婚、妊娠、出産、育児の切れ目のない支援の一つとして、各ライフステージに関する経済面の不安を少しでも取り除き、次への一歩を踏み出すきっかけにしてもらうことを目的として、地域に密着した「ファイナンシャル・プランナー（※）」による相談事業等を行います。

#### ※ファイナンシャル・プランナーとは？

夢や希望がかなうように、家計の現状を把握し、総合的に分析して、さまざまな提案などを行う家計のプロフェッショナルです。

急な病气やケガで迷ったら！  
24時間365日  
看護師が相談に対応します  
#7119  
救急安心センターさっぽろ  
お子さんの急な発熱など救急車を呼ぶか迷った場合はまずこちらにお電話を！

#### メンタルヘルスチェック 「こころの体温計」

パソコンなどを利用して「こころのストレス度合い」を知ることができます。



www.town.kuriyama.hokkaido.jp/docs/2013052200043/

#### 家族で貯めよう！ くりやま健康マイレージ

特定健診や各種がん検診の受診、健康づくり推進協議会が主催する健康づくり事業に参加することでポイントが貯まり、素敵な商品と交換できます！



地域の「健康づくり推進員」を通じて、配付します。

賞品 10ポイント毎に500円分の「くりやまギフトカード」または「まちの駅「栗夢プラザ」内の商品」と交換！

### 職員からのひとこと

#### 保健福祉課

特定健診やがん検診などの健(検)診業務を主に担当しています。自分の健康状態は、自分一人ではなかなか分からないものです。1年に1度は健康診断を受けて、お身体の健康状態を知ることから始めましょう。皆さんの健康づくりのお手伝いをします。



地域医療グループ  
主事 武岡 真吾

#### 住民生活課

国民健康保険は、病気やけがをしたとき、安心して医療が受けられるように、加入者の皆さんが納めた保険税等で必要な医療費を負担しています。私たちの健康を守る大切な国保を正しく理解し、みんなで守っていきましょう。



住民・国保グループ  
主査 長澤 融

## Pick Up

### 子ども医療費の助成

予算額：3,360万円

#### ①事業概要

子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

◆高校3年生までの医療費助成事業の実施（3,360万円）

#### ③財源／町2,802万円（うち町債2,000万円）

国・道552万円、その他5万円

#### ④担当課／住民生活課

### 医療費助成の範囲

#### ◆町内の医療機関を受診

入院、通院⇒全ての医療費を助成

#### ◆町外の医療機関を受診

入院⇒全ての医療費を助成

通院⇒就学前（満6歳に達する年度末）までの子どもが対象となり、初診時一部負担金などを差し引いた医療費を助成

※対象となる医療費は、医療機関などを受診した時の保険診療分にかかる自己負担額の全額または一部です。

## Pick Up

### 子ども健やか育み宣言

予算額：998万円

#### ①事業概要

子育て家庭への支援のほか、子育てしやすい環境の充実を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

◆子ども・子育て会議の開催（17万円）

◆赤ちゃん誕生記念事業の実施（70万円）

◆ファミリーサポートセンター事業の実施（312万円）

◆移動子育てサロンの充実、新生児世帯子育て応援事業（599万円）

#### ③財源／町638万円、国・道60万円、

その他300万円

#### ④担当課／保健福祉課



栗山町では、平成27年3月に「第1期子ども・子育て支援事業計画」を策定し、未来を担う子どもたちが健やかに育つよう、温かく見守ることができるまちを目指しています。平成28年度中には町としての「栗山町子ども健やか育み宣言」を行う予定です。その宣言に向けて、町民一人ひとりが子育て中の親子に対して自分ができる思いやりの気持ちを宣言し、行動で表す取り組みをはじめます。

町広報3月号折込の宣言用紙を町保健福祉課福祉・子育てグループ（役場④窓口）までご提出ください。（窓口でも宣言用紙を配布しています）

**問い合わせ** 町保健福祉課福祉・子育てグループ  
TEL 72-1278 fax73-2266

## 保健福祉課

生活困窮者の相談・支援や、障がい者の福祉サービスの窓口などを主に担当しています。また、グループでは子どもに関する各種手当、保育所関係などの児童福祉も担当しています。相談・お困りごとがあれば、役場1階④番窓口まで！



福祉・子育てグループ  
主査 出南 力

## 若者定住推進室

「栗山の好きなところ」は何ですか？当室では、若い方や子育て世代の方々と一緒に、栗山の魅力を高め、広めていく方法を考えていきます。みんなで「くりやま愛」を育み、「住み続けたいまち栗山」を発信していきましょう！



若者定住推進室  
室長 三浦 匠

# 主な事業概要

## Ⅲ 医療・保健・福祉

### 児童の遊び・活動の場づくり

予算額：2,026万円

#### ①事業概要

子どもの健全な遊びと活動の場づくりを進めます。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆児童センターの運営（454万円）
- ◆放課後児童クラブの実施（1,572万円）

③財 源／町 823万円、国・道 787万円、  
その他 416万円

④担当課／保健福祉課

### 保育サービスの充実

予算額：741万円

#### ①事業概要

関係機関と連携し、安全安心な保育・教育環境の充実を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆一時保育、延長保育事業の実施（741万円）

③財 源／町 431万円、国・道 310万円

④担当課／保健福祉課

いざという時は「一時保育事業」を  
緊急時や育児負担の軽減などの際にご利用ください。

栗山いちい保育園 (☎ 72-1572)	継立まつば保育園 (☎ 75-2032)	栗山めぐみ幼稚園 (☎ 72-4914)
-------------------------	-------------------------	-------------------------

※申込みや利用条件の確認は、直接保育園・幼稚園へ

### 発達に遅れがある子どもへの支援

予算額：140万円

#### ①事業概要

心身に障がいや発達の遅れのある子どもの支援の充実を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆発達相談・指導等支援事業の実施（140万円）

③財 源／国・道 57万円、その他 83万円

④担当課／保健福祉課

### 子育て支援センターの整備・充実

予算額：641万円

#### ①事業概要

子育て支援センターの安全で利用しやすい施設環境及び機能の充実を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆子育て支援センターの運営等（641万円）

③財 源／町 62万円、国・道 79万円、  
その他 500万円

④担当課／保健福祉課



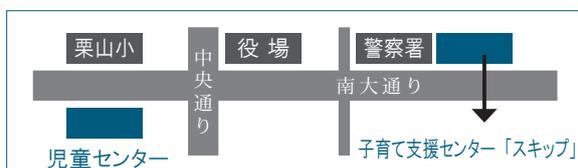
子育て支援センター「スキップ」

## 遊びにおいでよ！子育て支援センター「スキップ」

小学校就学前の子どもたちが自由に遊べる大型遊具やおもちゃ、絵本などを取りそろえています。友達づくりやお母さん方の情報交換の場としても活用されています。ぜひお気軽にお越しください。

子育て支援センター「スキップ」が平成27年  
8月に移設オープンしました。

栗山町朝日3丁目115-14  
栗山警察署隣（旧法務局跡）



- ◆子育てサロンの開放（自由参加）  
（月曜日～金曜日 10:00～16:00）
- ◆遊びの広場（第2・第3・第4火曜日）  
同年齢のお友だちと遊びを楽しみます。
- ◆子育て講座（事前予約が必要です）  
子育てに関する講話やリフレッシュ講座、親子体験教室などを行います。

子育てには悩みはつきものです。ひとりで  
悩まないでご相談を！

子ども・子育て心の相談室

電話 72-1280

【担当課】 保健福祉課 TEL：73-2222

## 地域の見守り・支え合い活動の推進

予算額：1,891万円

### ①事業概要

地域社会における高齢者等の見守り・支え合いの体制づくりを推進します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆社会福祉協議会事業への補助（1,524万円）
- ◆地域見守り・支え合い活動事業の実施（367万円）

### ③財 源／町 1,891万円（うち町債 1,500万円）

### ④担当課／保健福祉課

#### 社会福祉協議会の主な取り組み

- ◆ふれあい広場、花いっぱい運動の実施
- ◆広報誌「社協だより」の発行
- ◆福祉杖の給付、人にやさしい「愛らぶ」活動
- ◆ボランティア活動の普及
- ◆無料法律相談・心配ごと相談の実施

## 地域包括ケアの充実

予算額：2,222万円

### ①事業概要

生活支援を中心とした地域包括ケアシステムの充実を図ります。

### ②主な取組（予算額）

- ◆高齢者介護福祉金給付事業の実施（420万円）
- ◆在宅福祉生活事業の実施（1,802万円）  
→緊急通報装置の設置、配食・除雪サービス等
- ◆地域包括ケアシステムの構築（一万円）

### ③財 源／町 1,637万円、国・道 296万円、 その他 289万円

### ④担当課／保健福祉課

## 障がい者の地域生活支援

予算額：248万円

### ①事業概要

障がい者の生活エリアの拡大と経済的負担の軽減を図ります。

### ②主な取組（予算額）

- ◆福祉ハイヤー料金助成事業の実施（44万円）
- ◆特定疾患患者通院費等助成事業の実施（76万円）
- ◆地域生活支援事業等の実施（128万円）  
→生活サポート、声の広報、除雪サービスなど

### ③財 源／町 197万円、国・道 51万円

### ④担当課／保健福祉課

## 高齢者の社会参加の推進

予算額：472万円

### ①事業概要

地域社会における高齢者等の見守り・支えあいの体制づくりを推進します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆熟年人材センターの運営（6万円）
- ◆高齢者等居場所づくり事業の実施（466万円）  
→市街地、角田、継立の3地区での実施

### ③財 源／町 472万円

### ④担当課／保健福祉課

## 介護予防事業の推進

予算額：1,446万円

### ①事業概要

高齢者の生活機能の維持・向上と改善を図ります。

### ②主な取組（予算額）

- ◆一次予防事業の実施（872万円）  
→運動教室、脳の健康教室、予防普及啓発等
- ◆二次予防事業の実施（458万円）  
→通所型体力づくり運動教室等
- ◆認知症高齢者見守り事業の実施（116万円）

### ③財 源／町 593万円、国・道 499万円、 その他 354万円

### ④担当課／保健福祉課

## 職員からのひとこと

### 保健福祉課

高齢になっても住み慣れた場所で生活できるよう、介護の相談を受けたり、支援を提供する地域包括支援センターの業務を担当しています。相談に来られた方が安心できるような対応に努めています。



高齢者・介護グループ  
介護支援専門員 山森 晶子

## IV

## 産

## 業

### 【賑わいと活力あるふるさとづくり】

#### 【主な計画事業一覧】

施策項目（施策）・計画事業	予算額
(1) 農林業	
【担い手の育成】	
■ 農業後継者の育成	296万円
■ 新規就農者の受入推進 <b>Pick Up</b>	4,701万円
■ 営農活動の支援と組織の育成	327万円
【生産性の高い農業・農地整備の推進】	
■ 良質な農産物生産活動の推進	268万円
■ 農地流動化の推進と優良農地の確保	100万円
■ 国営事業等による農業基盤整備 <b>Pick Up</b>	4,461万円
■ 道営事業による農業基盤整備 <b>Pick Up</b>	5,383万円
■ 農業・農村の多面的機能の保全	1億9,510万円
■ 中山間地域等の農業生産支援	1億5,360万円
■ 有害鳥獣対策の推進	853万円
【農業・農村ブランドの推進】	
■ 6次産業化の取り組み支援 <b>Pick Up</b>	200万円
■ 都市農村交流の推進	20万円
【森林の保全・整備】	
■ 適正な森林管理の推進	3,256万円
(2) 商工業	
【商工業の振興】	
■ 魅力ある商店街づくりの推進	629万円
【企業誘致・新産業創出の推進】	
■ 積極的な企業誘致活動の推進	350万円
■ 商工業者の経営安定・改善の支援	1億2,219万円
(3) 観光・交流産業	
【観光・特産品PRの推進】	
■ 新たな観光推進体制の構築	757万円
■ 新たな特産品や観光資源の創出	350万円
■ 海外への特産品販路拡大の支援	200万円
【都市農村交流の推進】	
■ 都市圏からの自然体験等の受入拡大	82万円
■ 移住・定住の促進 <b>Pick Up</b>	3,193万円
(4) 雇用環境	
【勤労者福祉の推進】	
■ 勤労者福祉の向上と通年雇用化の推進	555万円

施策項目（施策）・計画事業	予算額
【雇用環境づくりの推進】	
■ 労働者の労働環境向上	169万円

#### **Pick Up** 新規就農者の受入推進 予算額：4,701万円

##### ①事業概要

意欲のある新規就農者の支援など、受入体制の充実を図ります。

##### ②主な取組（予算額）

- ◆ 青年就農給付金の交付（1,800万円）  
経営開始直後の青年就農者に対する助成
- ◆ 新規就農研修者等支援事業の実施（2,901万円）  
相談会等の活動支援、地域おこし協力隊事業など

③財 源／町 2,401万円、国・道 1,800万円、その他 500万円

④担当課／産業振興課



雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス  
で実施された「新規就農者研修」



## 農業後継者の育成

予算額：296万円

- ①事業概要  
地域の中心的な役割を果たす農業後継者の育成を図ります。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆後継者育成事業の実施（206万円）  
青年農業賞、農業未来塾の実施など
  - ◆海外、道外、道内研修の実施（90万円）
- ③財 源／町 171万円、その他 125万円
- ④担当課／産業振興課

## 営農活動の支援と組織の育成

予算額：327万円

- ①事業概要  
農業者の経済的負担の軽減と地域営農システムの構築を図ります。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆農業振興資金の利子助成（5万円）
  - ◆農業経営基盤強化資金の利子助成（122万円）
  - ◆営農活動に対する支援（200万円）  
地域懇談会、栗山農業ルネッサンス研修会の実施など
- ③財 源／町 266万円、国・道 61万円
- ④担当課／産業振興課

## 農地流動化の推進と優良農地の確保

予算額：100万円

- ①事業概要  
農地の遊休化防止と担い手への円滑な流動化を推進します。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆農地流動化対策事業、農地利用集積円滑化事業の実施（100万円）
- ③財 源／町 100万円
- ④担当課／産業振興課

## 中山間地域等の農業生産支援

予算額：1億5,360万円

- ①事業概要  
生産条件が不利な中山間地域等の農業生産活動を支援します。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆中山間地域等直接支払事業の実施（1億5,360万円）
- ③財 源／町 3,832万円、国・道 1億1,528万円
- ④担当課／産業振興課

### Pick Up

#### 国営事業等による農業基盤整備

予算額：4,461万円

- ①事業概要  
土地改良事業等による農業基盤整備を実施します。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆農業基盤整備工事（1,811万円）
  - ◆国営基盤整備事業への負担（218万円）
  - ◆国営造成施設管理体制整備促進事業（2,432万円）
- ③財 源／町 903万円（うち町債 400万円）、  
国・道 3,071万円、その他 487万円
- ④担当課／産業振興課

### Pick Up

#### 道営事業による農業基盤整備

予算額：5,383万円

- ①事業概要  
土地改良事業等による農業基盤整備を実施します。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆道営基盤整備事業への負担（5,383万円）
- ③財 源／町 1,459万円（うち町債 300万円）、  
国・道 3,924万円
- ④担当課／産業振興課

#### 平成 28 年度事業内容

##### 【継続地区】

- ・ 杵臼南部地区
- ・ 杵臼北部地区
- ・ 継立南部地区
- ・ 南角田南部地区
- ・ 南角田北部地区
- ・ 継立ため池 1 地区
- ・ 継立ため池 2 地区

## 農業・農村の多面的機能の保全

予算額：1億9,510万円

- ①事業概要  
地域資源の保全活動や施設の長寿命化のための活動を支援します。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆多面的機能支払交付金事業の実施（1億9,510万円）
- ③財 源／町 4,954万円、国・道 1億4,556万円
- ④担当課／産業振興課

# 主な事業概要

## IV 産業

### Pick Up

#### 6次産業化の取り組み支援

予算額：200万円

##### ①事業概要

農産物加工や新商品開発、販路拡大に向けた取り組みを支援します。

##### ②主な取組（予算額）

◆6次産業化支援事業の実施（200万円）

##### ③財 源／町 200万円

##### ④担当課／産業振興課

#### 適正な森林管理の推進

予算額：3,256万円

##### ①事業概要

森林が持つ多面的機能を発揮するため、計画的な森林管理を進めます。

##### ②主な取組（予算額）

◆町有林の保育管理、民有林の整備支援（3,256万円）

##### ③財 源／町 998万円、国・道 2,158万円、 その他 100万円

##### ④担当課／産業振興課

#### 積極的な企業誘致活動の推進

予算額：350万円

##### ①事業概要

工業団地等への企業誘致による雇用創出と地域経済の活性化を図ります。

##### ②主な取組（予算額）

◆企業等誘致活動の実施（150万円）

◆工業団地地下水調査の実施（200万円）

##### ③財 源／町 200万円、その他 150万円

##### ④担当課／ブランド推進課

#### 魅力ある商店街づくりの推進

予算額：629万円

##### ①事業概要

商店街が主体的に取り組む集客向上対策への支援と、空き店舗活用の推進を図ります。

##### ②主な取組（予算額）

◆商店街振興対策事業及び子育て応援事業への補助（629万円）

◆空き店舗活用支援事業の実施（一万円）

##### ③財 源／町 579万円（うち町債 500万円）、 その他 50万円

##### ④担当課／ブランド推進課



#### 商工業者の経営安定・改善の支援

予算額：1億2,219万円

##### ①事業概要

町内商工業者の経営安定・改善に向けた支援を行います。

##### ②主な取組（予算額）

◆商工業振興奨励事業の実施（45万円）

◆中小企業振興資金の貸付及び利子等助成（1億1,145万円）

◆会議所中小企業相談事業の実施（1,029万円）

##### ③財 源／町 2,219万円（うち町債 1,000万円）、 その他 1億円

##### ④担当課／ブランド推進課

#### 職員からのひとこと

##### 産業振興課

主に学生の農業体験の受け入れを行う都市農村交流事業などの業務を担当しています。修学旅行などで訪れた学生に「農業の魅力」や「栗山町の素晴らしさ」をたくさん感じてもらえるよう頑張ります。



農林業振興グループ  
主事 山口 拓人

##### ブランド推進課

主に観光関係、特産品推進などの業務を担当しています。道内外で開催される物産展等に参加し、栗山町の特産品や観光資源をPRしています。栗山町魅力をより多くの人に伝えられるように頑張ります。



ブランド推進グループ  
主事 鈴木 直人

## 新たな観光推進体制の構築

予算額：757万円

### ①事業概要

新たな観光推進体制の構築に向け、関係機関等と検討します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆観光推進体制構築支援、組織検討（310万円）
- ◆くりやま夏まつり実行委員会への補助（360万円）
- ◆栗山駅総合案内業務への補助（60万円）
- ◆栗山観光協会事業への補助（27万円）

③財 源／町 757万円（うち町債 360万円）

④担当課／ブランド推進課

## 新たな特産品や観光資源の創出

予算額：350万円

### ①事業概要

本町の「栗」を活用した地域ブランドの開発を進めます。

### ②主な取組（予算額）

- ◆商品開発及び生産体制の確立、PR活動等の実施（350万円）

③財 源／町 350万円（うち町債 140万円）

④担当課／ブランド推進課

## 海外への特産品販路拡大の支援

予算額：200万円

### ①事業概要

東アジアを中心とした海外への特産品の販路開拓及び観光客受入を推進します。

### ②主な取組（予算額）

- ◆特産品販路拡大事業への補助（170万円）
- ◆海外からの観光客受入交流事業の実施（30万円）

③財 源／町 200万円

④担当課／ブランド推進課

## 都市圏からの自然体験等の受入拡大

予算額：82万円

### ①事業概要

豊かな自然・里山環境など、地域資源を活かした交流人口の拡大を図ります。

### ②主な取組（予算額）

- ◆ふるさと教育支援事業、PR・ブランディング等の研修事業の実施（82万円）

③財 源／町 82万円

④担当課／教育委員会

## Pick Up

### 移住・定住の促進

予算額：3,193万円

#### ①事業概要

本町の魅力を積極的にPRし、町内への移住・定住の促進を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆くりやま移住促進協議会事業への補助（200万円）
- ◆宅地及び分譲地のPR・販売（一万円）
- ◆くりやまちょうPR隊事業の実施（2,147万円）
- ◆くりやま若者シティプロモーション事業の実施（846万円）

③財 源／町 3,193万円

④担当課／ブランド推進課、若者定住推進室、経営企画課



家具や電化製品などを完備した  
6棟の「暮らし体験ハウス」で、  
移住体験をサポートしています。

## 勤労者福祉の向上と通年雇用化の推進

予算額：555万円

### ①事業概要

勤労者の福祉向上と季節労働者の通年雇用化の促進を図ります。

### ②主な取組（予算額）

- ◆勤労者福祉センターの管理運営（545万円）
- ◆南空知通年雇用促進協議会の参画（10万円）
- ◆南空知3町合同職業相談会（一万円）

③財 源／町 155万円、その他 400万円

④担当課／ブランド推進課

## 労働者の労働環境向上の推進

予算額：169万円

### ①事業概要

労働者の職場環境及び労働環境の向上を図ります。

### ②主な取組（予算額）

- ◆雇用労働実態調査の実施（169万円）

③財 源／町 169万円

④担当課／ブランド推進課



## 都市基盤

### 【快適でやすらぐふるさとづくり】

#### 【主な計画事業一覧】

施策項目（施策）・計画事業	予算額
(1) 道路・交通	
【計画的な道路網の整備】	
■町道湯地継立線の道路改良・舗装	7,100万円
■町道杵臼本線の道路改良・舗装	5,400万円
■老朽化した橋梁の点検・修繕	3,820万円
【道路環境の整備】	
■道路環境の維持・向上	3,300万円
■町道総点検と修繕計画の策定管理	－万円
■除雪用重機の計画的な更新	－万円
【公共交通システムの充実】	
■地域間交通の確保と利便性の向上	237万円
■町営バスの計画的な更新	－万円
■高齢社会に対応する交通システムの確立 <b>Pick Up</b>	822万円
(2) 住宅・住環境	
【計画的な宅地・住宅の整備】	
■公営住宅の整備・改修 <b>Pick Up</b>	4億 297万円
□住宅団地の造成	91万円
【住まいの環境づくり】	
■若者・子育て世代の移住環境整備 <b>Pick Up</b>	696万円
■空き家対策の推進	38万円
■住宅の居住性や住環境の向上	450万円
(3) 上・下水道	
【水道水供給の維持】	
□水道管の計画的な更新	9,264万円
□水道施設・設備の計画的な更新	5,217万円
【公共下水道の維持】	
□下水道施設の計画的な更新	1億 2,360万円
□公共下水道への統合	－万円
■合併処理浄化槽整備制度の見直し	1,218万円
(4) 河川	
【治水・河川環境の整備】	
■河川環境の改善と自然河川づくりの推進	1,905万円
(5) 街なみ・景観	
【市街地形成の推進】	
■新町地区の再開発整備要望の推進 <b>Pick Up</b>	1,117万円

施策項目（施策）・計画事業	予算額
■馬追橋架換え要望と錦地区町並みづくりの推進	－万円
■南部公民館の敷地内整備 <b>Pick Up</b>	3,400万円
■南部地域振興策の検討 <b>Pick Up</b>	17万円
■農村環境改善センターの周辺整備	－万円
■角田地域振興策の検討 <b>Pick Up</b>	2億2,062万円
■栗山駅の周辺整備 <b>Pick Up</b>	3,968万円
■栗山市街地整備の検討	－万円
【景観づくりの推進】	
■景観資源の保全・活用の推進	24万円
【公園・緑地の整備】	
■公園施設の計画的な修繕・更新	2,920万円
■御大師山散策路及び施設の改修・整備 <b>Pick Up</b>	144万円
■御大師山周辺ガイドブックの作成	－万円



#### 町道湯地継立線の道路改良・舗装

予算額：7,100万円

##### ①事業概要

町道湯地継立線の計画的な整備を推進します。

##### ②主な取組（予算額）

◆道路改良・舗装等 L = 330 m（7,100万円）

##### ③財源／町 2,680万円（うち町債 2,680万円）、 国・道 4,420万円

##### ④担当課／建設水道課



#### 町道杵臼本線の道路改良・舗装

予算額：5,400万円

##### ①事業概要

町道杵臼本線の計画的な整備を推進します。

##### ②主な取組（予算額）

◆道路改良・舗装等 L = 235 m（5,400万円）

##### ③財源／町 2,020万円（うち町債 2,020万円）、 国・道 3,380万円

##### ④担当課／建設水道課



# 主な事業概要

## V 都市基盤

### 今年度の主な公共工事

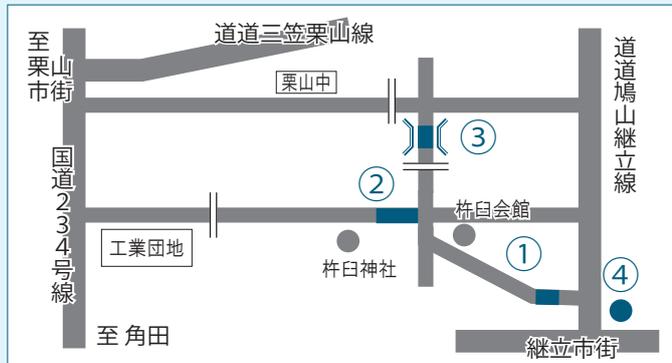
工事中はご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

#### 【平成 28 年度 事業内容】

上段：事業名（全体事業期間）  
下段：平成 28 年度実施内容

- ①湯地継立線改良舗装（H16～H29）  
改良・舗装 L = 330 m
- ②杵臼本線改良舗装（H16～H28）  
改良・舗装 L = 235 m
- ③橋梁長寿命化修繕（H25～H34）  
杵臼 2 号橋補修（伸縮装置取替等）
- ④南部公民館周辺整備工事  
進入路 L = 74 m、駐車場、広場整備
- ⑤非常用発電設備整備工事  
スポーツセンター非常用発電設備設置
- ⑥朝日 18 号線歩道整備（H26～H28）  
歩道新設 L = 70 m
- ⑦都市公園施設改修（H26～H35）  
栗山公園、ほか 5 児童公園遊具更新
- ⑧曙団地新築、周辺整備（H27～H31）  
2 棟 16 戸（建築、電気、設備等一式）

#### 【工事箇所図】



### 職員からのひとこと

#### 建設水道課

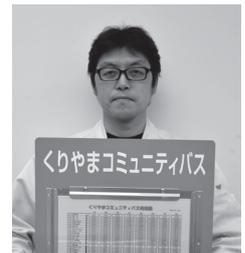
公営住宅などの公共施設の建築や住宅施策を担当しています。住宅改修に対する助成事業や景観に関する取組み、空き家対策など、町民の皆さんがいつまでも住み続けたいと思えるよう住環境向上のために頑張ります。



技術グループ  
主査 向中野 宏樹

#### 建設水道課

町営バス、道路管理・除雪を担当しています。昨年 12 月より試験運行を開始したコミュニティバス。本格運行へ向け、より皆さんが利用しやすい環境を整えます。



総務管理グループ  
主事 山本 諭



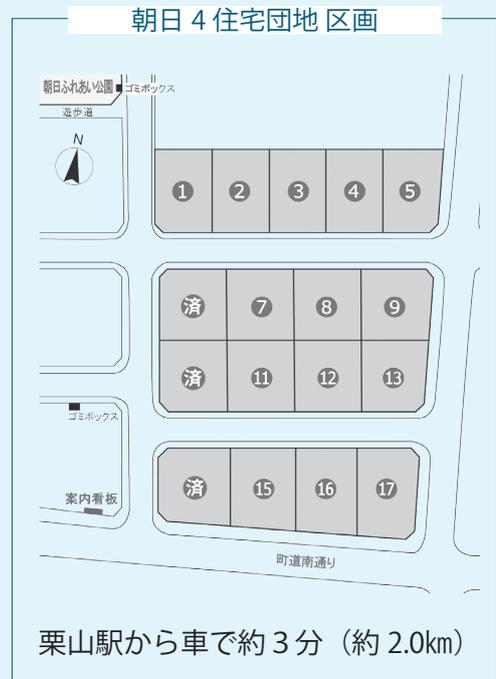
# 住宅団地好評分譲中



## 朝日4丁目 (第4期)

### 朝日4住宅団地好評分譲中

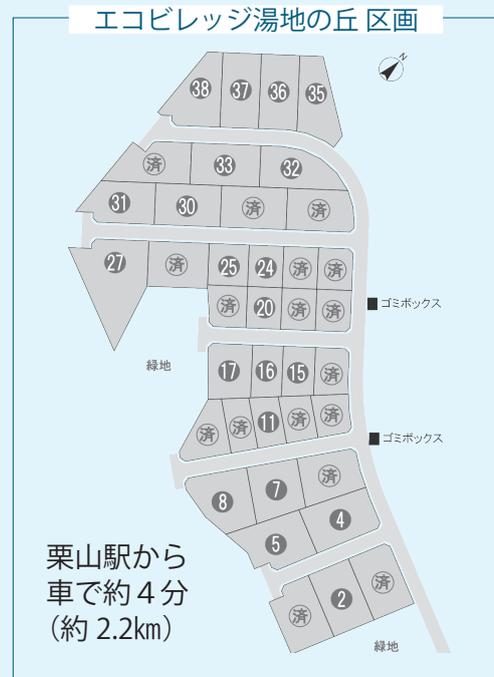
区画数：分譲中 14 区画  
 価格帯：4,716,000 円 (97.73 坪)  
 ～ 5,479,000 円 (113.54 坪)



## エコビレッジ湯地の丘

傾斜を活かした自然豊かな田園景観を望むことができます。

区画数：分譲中 21 区画  
 価格帯：2,474,000 円 (99.81 坪)  
 ～ 8,269,000 円 (357.36 坪)



【担当課】ブランド推進課 TEL：73-7516

URL：www.kuriyama-iju.com/jutakudanchi/

# 主な事業概要

## V 都市基盤

### 住宅の居住性や住環境の向上

予算額：450万円

#### ①事業概要

安心して長く住み続けられる住環境の向上を促進します。

#### ②主な取組（予算額）

◆人にやさしい住宅助成事業の実施（450万円）

#### ③財源／町250万円、国・道200万円

#### ④担当課／建設水道課

### 水道管の計画的な更新

予算額：9,264万円

#### ①事業概要

老朽化している水道管を計画的に更新します。

#### ②主な取組（予算額）

◆老朽水道管の更新（9,264万円）

L = 2,220 m

#### ③財源／町9,264万円（うち町債8,790万円）

#### ④担当課／建設水道課

### 下水道施設の計画的な更新

予算額：1億2,360万円

#### ①事業概要

更新時期を迎えた機器を計画的に更新します。

#### ②主な取組（予算額）

◆下水道管理センターの機器の更新  
（1億2,360万円）

#### ③財源／町6,030万円（うち町債5,250万円）、 国・道6,330万円

#### ④担当課／建設水道課

### 合併処理浄化槽整備制度の見直し

予算額：1,218万円

#### ①事業概要

汚水処理費用負担の統一化を推進します。

#### ②主な取組（予算額）

◆合併処理浄化槽の設置及び維持管理費に対する補助（904万円）

◆市町村管理による合併処理浄化槽制度への移行など（314万円）

#### ③財源／町1,083万円、国・道135万円

#### ④担当課／建設水道課

### 水道施設・設備の計画的な更新

予算額：5,217万円

#### ①事業概要

水道施設の老朽化した設備を計画的に更新します。

#### ②主な取組（予算額）

◆桜山浄水場機器の更新（5,217万円）

#### ③財源／町5,217万円（うち町債4,860万円）

#### ④担当課／建設水道課

### 河川環境の改善と自然河川づくりの推進

予算額：1,905万円

#### ①事業概要

河川環境の適正な維持管理と、自然河川づくりを推進します。

#### ②主な取組（予算額）

◆ハサンベツ川支流の整備（805万円）

◆円山地区排水路の改修（1,000万円）

◆河川浚渫及び立木伐採等（100万円）

#### ③財源／町1,905万円

#### ④担当課／建設水道課

#### Pick Up

#### 新町地区の再開発整備要望の推進

予算額：1,117万円

#### ①事業概要

新町地区の魅力ある街なみづくりを推進します。

#### ②主な取組（予算額）

◆新町地区都市再生整備計画の策定等  
（475万円）

◆用地購入費（642万円）

#### ③財源／町1,117万円

#### ④担当課／建設水道課

### 職員からのひとこと

#### 建設水道課

水道の使用開始・中止の受付や水道料金の賦課徴収事務を担当しています。町民の方と接する機会が多いので、笑顔で挨拶、わかりやすい説明を心掛け、今後も安心して水道を使用してもらえるよう頑張ります。



上下水道グループ  
主事 幅田 喜代美

**Pick Up** 南部公民館の敷地内整備

予算額：3,400万円

- ①事業概要  
南部公民館の利便性向上に向けた、敷地内の整備を行います。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆敷地内道路及び駐車場等の整備（3,400万円）
- ③財 源／町 3,400万円（うち町債 3,400万円）
- ④担当課／建設水道課

**Pick Up** 南部地域振興策の検討

予算額：17万円

- ①事業概要  
継立中学校の跡地活用を含めた南部地域振興策を検討します。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆継立中学校の跡地活用の推進（17万円）
- ③財 源／町 17万円
- ④担当課／建設水道課

**Pick Up** 角田地域振興策の検討

予算額：2億2,062万円

- ①事業概要  
国道 234 号線の整備要望と、角田地域振興策を推進します。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆角田地区新設道路用地購入（1,231万円）
  - ◆国道拡幅及びバイパス化の継続要望（-万円）
  - ◆新工業団地の造成・用地購入（2億831万円）
- ③財 源／町 2億2,062万円（うち町債 2億2,060万円）
- ④担当課／建設水道課

**Pick Up** 御大師山の散策路、施設の改修・整備

予算額：144万円

- ①事業概要  
御大師山周辺の散策路・施設の改修・整備を進めます。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆栗山公園園路の整備（144万円）
- ③財 源／町 144万円（うち町債 140万円）
- ④担当課／建設水道課

**Pick Up** 栗山駅の周辺整備

予算額：3,968万円

- ①事業概要  
栗山駅南側の機能性を高める道路・駐車場整備を行います。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆道路・駐車場整備に係わる調査設計（468万円）
  - ◆用地購入（3,500万円）
- ③財 源／町 3,968万円（うち町債 3,960万円）
- ④担当課／建設水道課



カルチャープラザ「Eki」

景観資源の保全・活用の推進

予算額：24万円

- ①事業概要  
栗山町景観計画に基づき、町民と行政による魅力ある景観づくりを進めます。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆景観審議会の開催（8万円）
  - ◆景観フォトコンテストの実施（16万円）
- ③財 源／町 24万円
- ④担当課／建設水道課

公園施設の計画的な修繕・更新

予算額：2,920万円

- ①事業概要  
安全で安心して遊ぶことができる魅力的な公園づくりを進めます。
- ②主な取組（予算額）
  - ◆公園施設、遊具の修繕・更新（2,920万円）  
栗山公園、ほか 5 児童公園
- ③財 源／町 1,620万円（うち町債 1,600万円）、  
国・道 1,300万円
- ④担当課／建設水道課

## VI

# 地域経営

## 【みんなが主役のふるさとづくり】

### 【主な計画事業一覧】

施策項目（施策）・計画事業	予算額
(1) コミュニティ活動 【コミュニティ活動の支援】 ■まちづくり協議会等の活動支援 547万円 ■NPO法人等の公益活動支援 3万円 ■コミュニティ活動への学術等支援 2万円 ■地域活性化・賑わい創出活動の支援 <b>Pick Up</b> 150万円	
(2) 行政経営 【効果的な行財政運営の推進】 ■政策評価の推進 32万円 ■健全な財政運営の推進 - 万円 ■行財政改革の推進 - 万円 ■各種統計データの活用推進 3万円 ■町税収入等の収納率向上 118万円 ■町有財産の適切な維持・整備 380万円 ■公共施設等総合管理計画の策定 - 万円 【効果的な行政体制の構築】 ■時代に対応する行政職員の育成 942万円 ■効果的な行政組織体制の構築 - 万円 【行政情報化の推進】 ■行政情報システムの活用 2,467万円 ■情報通信基盤・機器の活用 1,292万円 【広域行政の推進】 ■広域連携の推進 127万円	
(3) 情報共有と町民参加 【行政情報の公開・提供】 ■行政情報の発信 1,005万円 ■公文書の公開と情報提供の推進 13万円 ■予算・決算・財政状況等の公表 139万円 ■町民への情報提供制度の充実 - 万円 ■栗山町史（平成史）の編集・発刊 228万円 ■開拓130周年記念事業の実施 - 万円 ■コミュニティ放送の開設 - 万円 【町政への町民参加の推進】 ■まちづくり懇談会の開催 7万円 ■くりやまキャッチボイスの運用 - 万円 ■多様な世代の町民参加推進 - 万円	

施策項目（施策）・計画事業	予算額
【自治基本条例の見直し】 ■栗山町自治基本条例の見直し	31万円

### Pick Up

#### 地域活性化・賑わい創出活動の支援

予算額：150万円

#### ①事業概要

町民団体の連携・協力による新たな活性化事業を支援します。

#### ②主な取組（予算額）

◆まちの魅力アップ応援事業の実施（150万円）

#### ③財 源／町 150万円

#### ④担当課／経営企画課

#### まちづくり協議会等の活動支援

予算額：547万円

#### ①事業概要

地域組織の活動支援など、町民主体のまちづくりを推進します。

#### ②主な取組（予算額）

◆まちづくり地域交付金の交付、地域支援職員の配置（333万円）

◆地域集会施設改修費用の助成（214万円）

#### ③財 源／町 47万円、その他 500万円

#### ④担当課／経営企画課



町・継立まちづくり協議会合同開催の防災訓練

## NPO法人等の公益活動支援

予算額：3万円

### ①事業概要

NPO法人などの公益活動に対する支援を充実します。

### ②主な取組（予算額）

◆NPOの活動支援（3万円）

### ③財源／町3万円

### ④担当課／経営企画課

## 政策評価の推進

予算額：32万円

### ①事業概要

総合計画に基づく施策・計画事業の評価を行い、改善・見直しを図ります。

### ②主な取組（予算額）

◆庁内による内部評価の実施（一万円）

◆町民・有識者による外部評価の実施（32万円）

### ③財源／町32万円

### ④担当課／経営企画課

## 時代に対応する行政職員の育成

予算額：942万円

### ①事業概要

町民ニーズに的確に対応できる職員の育成と意識改革を図ります。

### ②主な取組（予算額）

◆国・道等への職員派遣（439万円）

◆職員提案型の自己啓発研修（256万円）

◆各種研修プログラムへの参加（232万円）

◆庁内職員研修会の開催（15万円）

### ③財源／町942万円

### ④担当課／総務課

## 町税収入等の収納率向上

予算額：118万円

### ①事業概要

適正及び公平な徴収・滞納対策と納税者の利便性・サービスの向上を図ります。

### ②主な取組（予算額）

◆滞納管理システムによる滞納対策の強化（43万円）

◆コンビニ収納による納付推進（75万円）

◆クレジット収納の調査検討（一万円）

### ③財源／町18万円、国・道100万円

### ④担当課／税務課

## 町有財産の適切な維持・整備

予算額：380万円

### ①事業概要

町有財産の適切な維持・整備を進めます。

### ②主な取組（予算額）

◆庁舎事務室LED照明器具の取替え実施（380万円）

### ③財源／町380万円

### ④担当課／建設水道課

## 行政情報システムの活用

予算額：2,467万円

### ①事業概要

行政事務の効率化と行政サービスの向上を図ります。

### ②主な取組（予算額）

◆行政情報システムの維持・管理（2,367万円）

◆電子自治体共同システムの運用（100万円）

### ③財源／町2,467万円

### ④担当課／総務課

## 職員からのひとこと

### 総務課

議会、条例・規則等の審査、文書管理など庶務全般業務のほか、マイナンバーに係る業務を担当しています。マイナンバーは、今後、行政手続の様々な場面で利用しますので、大切に保管してください。



総務グループ  
主査 武田 達成

### 経営企画課

経営企画課行政経営グループに配属されてから、もうすぐ2年になります。予算・決算などの財政業務、指定管理者制度に関する業務を主に担当しています。今後も栗山町の財政健全化のために頑張ります。



行政経営グループ  
主事 吉村 航

# 主な事業概要

## VI 地域経営

### 広域連携の推進

予算額：127万円

#### ①事業概要・目的

地域振興策や事務の共同処理など、広域市町村による効率的な行政運営を推進します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆南空知ふるさと市町村圏組合への参画(49万円)
- ◆南空知4町広域連携検討会議への参画(一万円)
- ◆学生地域定着推進広域連携協議会への参画(78万円)

#### ③財源／町127万円

#### ④担当課／経営企画課

### 行政情報の発信

予算額：1,005万円

#### ①事業概要・目的

町広報やホームページ等を通じた行政情報の積極的な発信を行います。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆広報くりやまの発行(904万円)
- ◆記録映像の作成・保管(101万円)
- ◆町公式ホームページの運営(一万円)

#### ③財源／町984万円、その他21万円

#### ④担当課／総務課

### 栗山町史（平成史）の編集・発刊

予算額：228万円

#### ①事業概要・目的

栗山町史（平成史）を編集・発刊します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆町史編さん室の開設、資料収集・調査(228万円)

#### ③財源／町228万円

#### ④担当課／経営企画課

### 職員からのひとこと

#### 経営企画課

町民の皆さんの声から作り上げた「第6次総合計画」や「自治基本条例」、国と共に進めている「まち・ひと・しごと創生」など、まちづくり政策に関する立案・運用を担当しています。引き続き、ご協力をお願いします。



地域政策グループ  
主査 三木 貴光

### 予算・決算・財政状況等の公表

予算額：139万円

#### ①事業概要・目的

分かりやすい財政情報の発信などにより、町民との情報共有を推進します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆財政情報の町広報掲載、予算説明書及び決算説明書の発行(74万円)
- ◆新公会計に伴う財務諸表の作成・分析(65万円)
- ◆町財政に関する出前型学習会の開催(一万円)

#### ③財源／町139万円

#### ④担当課／経営企画課

### まちづくり懇談会の開催

予算額：7万円

#### ①事業概要・目的

町政に対する意見の把握と、町政への参加機会の充実を図ります。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆町長とのまちづくり懇談会の開催(7万円)  
春・秋2回の定例懇談会、各種団体との小規模懇談会

#### ③財源／町7万円

#### ④担当課／総務課

### 栗山自治基本条例の見直し

予算額：31万円

#### ①事業概要・目的

条例の運用実態を踏まえた見直しを検討します。

#### ②主な取組（予算額）

- ◆先進自治体の事例調査、町民検討委員会組織の設置(31万円)

#### ③財源／町31万円

#### ④担当課／経営企画課

#### 税務課

税務課に配属され、2年目になり、主に国民健康保険税を担当しています。税は複雑で、お客様のご質問の度に新しいことを学ぶ日々ですが、町民の皆さんにわかり易くお伝えできるように心掛けていきます。



課税グループ  
主事 名内 倫子

平成 28 年度

## 町税等納期カレンダー

～納期限までに、納付願います～

	町・道民税 (普通徴収)	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 介護保険料
平成28年	4月			
	5月		1期 5/31	1期 5/31
	6月	1期 6/30		
	7月		2期 8/1	1期 8/1
	8月	2期 8/31		2期 8/31
	9月		3期 9/30	3期 9/30
	10月	3期 10/31		4期 10/31
	11月		4期 11/30	5期 11/30
	12月	4期 12/26		6期 12/26
平成29年	1月			7期 1/31
	2月			8期 2/28
	3月			

【担当課】 税務課課税グループ TEL：73-7505  
同 収納グループ TEL：73-7506

便利な口座振替のご利用を！

ご指定の口座から自動振替  
できます。申込みは、各金融  
機関窓口へ。

コンビニ納付も可能です！

24時間、全国のコンビニ  
エンスストアでも納付する  
ことができます。

【取扱店舗】

セブンイレブン、ローソン、  
セイコーマートなど

【取扱項目】

- ◆町・道民税
- ◆固定資産税
- ◆都市計画税
- ◆軽自動車税
- ◆国民健康保険税
- ◆介護保険料
- ◆後期高齢者医療保険料
- ◆公営住宅使用料
- ◆保育料
- ◆上・下水道料



### 【各種証明書発行手数料】

- ◆住民票 一通 300円
- ◆戸籍謄本・抄本 各一通 450円
- ◆印鑑登録手数料 400円
- ◆印鑑証明書 一通 400円

平日に役場へ来られない方のために  
「日曜窓口」を開設しています

【開設期日】 毎週日曜日

【開設時間】 8：30～12：00

【対応種目】

住民票、戸籍謄本・抄本、印鑑登録、印鑑証明書の発行

【担当課】 住民生活課住民・国保グループ TEL：73-7509

皆さんの疑問や意見にお答えします！

## くりやまキャッチボイス

【投書方法】

- ①専用ハガキにて（切手不要）  
※町広報 に折込（年5回予定）
- ②FAXにて（72-3179）  
※様式は問いません
- ③町ホームページの専用フォームにて

### 制度の流れ

①町民

疑問や意見を投書



②総務課

投書受付後、  
担当課へ回送



③担当課

意見等の対応、  
回答書の作成など



【担当課】 総務課広報・防災・情報グループ TEL：73-7501

# 負担金・補助金・交付金の状況

町が支出する負担金、補助金、交付金は、町全体の利益に繋がる取り組みを対象に、行政の責任分野、経費負担のあり方、必要性・効果などを検証した上で、支出しています。また、各団体へ交付する補助金、交付金については、公募制の導入や補助の対象となる事業要件の統一など、平成19年度に制定した町補助金等交付

規則に基づき、限られた財源を公正かつ適正に支出しています。

平成28年度一般会計予算の負担金及び補助金、交付金の総額は18億8,754万円で、前年度と比較し、各種負担金の減などによって4,491万円(2.3%)の減となっており、一般会計予算全体では24.3%を占めています。

区 分		平成28年度	平成27年度
負担金	法律に基づき国や道、または町などが実施する事業の対価として負担するほか、町が加入している各種団体の運営経費として負担	11億4,515万円	12億1,719万円
補助金	町の政策として交付するほか、町民サービスの向上や町民活動の促進に繋がる公益性の高い取り組みを行う団体に対して交付	3億2,293万円	2億7,856万円
交付金	町の政策として特定の目的に対して交付するほか、町民活動の促進などに繋がる公益性の高い特定事業を行う団体に対して交付	4億1,946万円	4億3,670万円
合 計		18億8,754万円	19億3,245万円

## 負担金一覧

【国及び道、町などが実施する事業への負担金】		※万円未満切り上げ
水道事業会計 ・栗山ダム建設(水源開発分)事業債、統合簡易水道事業債の償還に対する利子負担金	146万円	下水道事業会計 ・下水道事業の運営及び下水道区域以外から収集される汚泥等の処理に対する費用負担金
南空知消防組合 ・栗山、長沼、由仁、南幌町で構成する南空知消防組合に対する運営負担金	3億3,361万円	南空知葬斎組合 ・栗山、長沼、由仁、南幌町で構成する南空知葬斎組合(伏古斎苑)に対する運営負担金
北海道後期高齢者医療広域連合 ・後期高齢者医療の医療費給付を行う北海道後期高齢者医療広域連合への医療費負担金	1億7,415万円	民間路線バス維持事業 ・民間バス事業者が運行する赤字路線に対する経費負担金
教育・保育給付費 ・町内の私立保育所に入所した児童の保育実施に対する費用負担金	1億9,289万円	栗山町農業振興公社事業 ・町、そらち南農業協同組合の出資により設立した栗山町農業振興公社に対する事業負担金
国営・道営農業基盤整備事業 ・国・北海道が実施する農業基盤整備事業に対する実施負担金	540万円	北海道市町村職員退職手当組合 ・町職員の退職手当に対する負担金
道央廃棄物処理組合 ・2市4町で構成する廃棄物を共同で焼却処理することを目的とした道央廃棄物処理組合に対する運営負担金	250万円	学生地域定着広域連携推進協議会 ・江別市内4大学と8市町等で協議会を構成し、学生ボランティアの派遣など大学と地域が連携し、学生の地域定着に向けた取り組みに対する負担金
訪問看護ステーション設置事業	70万円	救急医療相談事業(救急安心センターさっぽろ)
		98万円

軽自動車税申告取扱	4万円	地方税電子化協議会	21万円
広域保育事業	62万円	森林作業員就業条件整備事業	9万円
杵臼ダム管理	17万円	北海道総合通信局	2万円
児童・生徒災害給付事業	75万円	修学旅行等引率諸経費	6万円
教職員健康診断	24万円	北海道町村議会議員公務災害補償等組合	8万円
南空知ふるさと市町村圏組合	49万円	空知教育センター	66万円
早期療育事業	10万円	各種研修会参加及び会議出席	159万円

【各種団体（町が加入している団体など）への負担金】		※千円未満切り上げ	
空知町村議会議長会	34万2千円	北海道農林統計協会	1万8千円
空知町村会	95万円	北海道地域農業研究所	5万円
北海道社会保険協会	5千円	全国中山間地域振興対策協議会	1万円
札幌地区自家用自動車協会	5千円	北海道市町村農業農村振興対策協議会	4千円
札幌方面栗山地区安全運転管理者協議会	1万円	栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会	5万円
空知管内年金者連盟	3千円	国営道央地区土地改良事業期成会	5万4千円
栗山町防火管理者連絡協議会	4万8千円	北海道農業担い手育成センター	18万円
南空知地方安全運転管理者事業主会	1万2千円	国営造成施設管理体制整備推進協議会	2千円
南空知地区危険物安全協会	6千円	北海道土地改良事業団体連合会	20万1千円
日本広報協会	1万5千円	北海道治山林道協会	7万5千円
栗山地区交通安全協会	54万円	林道安全協会	2万円
栗山青年会議所	18万円	北海道森と緑の会	1万円
北方領土復帰期成同盟会	1万円	北海道造林協会	5万3千円
北海道国際交流協力総合センター	5万円	全国森林環境税創設促進連盟	2万円
恵庭地方自衛隊協力会連合会	6万円	南空知通年雇用促進協議会	10万円
北海道自衛隊協力会連合会	1万円	北海道観光振興機構	6万円
全国過疎地域自立促進連盟北海道支部	9万5千円	北海道地域観光学会	2千円
空知地方総合開発期成会	24万4千円	北海道そらちグルメファンド	10万円
北海道道路整備促進協会	2万4千円	北海道中小企業総合支援センター	4万5千円
北海道基地協議会	3千円	北海道河川環境整備促進協議会	8千円
防衛施設周辺整備全国協議会	5千円	全国街路事業促進協議会	8千円
北海道治水、砂防、海岸事業促進同盟	5万3千円	全国都市計画協会	2万8千円
地域活性化センター	3万5千円	空知管内町村教育委員会連絡協議会	6万4千円
北海道補助ダム促進協力会	1万円	公立文教施設整備期成会	4千円
北海道発電施設関係市町村協議会	1万9千円	南空知町村就学指導協議会	3万円
北海道地域活動振興協会	1万円	南空知中学校体育連盟	14万4千円
石狩川流域圏会議	1万円	南空知特別支援学級設置学校長協会	1万6千円
炭鉱の記憶マネジメントセンター運営	2万円	自治体国際化協会	20万円
北海道電子自治体共同運営協議会	1万円	北海道特別支援教育研究連盟南空知地区	3万2千円
資産評価システム研究センター	4万5千円	北海道特別支援教育振興協議会	2千円
北海道戸籍事務協議会	1万3千円	北海道子ども会育成連合会	1万9千円
空知町村選挙管理委員会連合会	2万9千円	北海道青少年育成協会	1万円
空知町村等監査委員協議会	3万2千円	北海道公民館協会	3万9千円
栗山地区防犯協会	40万1千円	北海道博物館協会	1万5千円
岩見沢人権擁護委員協議会	3万6千円	全国昆虫施設連絡協議会	5千円
栗山町暴力追放運動推進協議会	2万円	北海道索道協会	11万3千円
北海道難病連	1万4千円	北海道学校給食研究協議会	1万2千円
北海道通園センター連絡協議会	1万円	全国学校栄養士協議会北海道支部	2万円
北海道市町村保健師活動連絡協議会	5千円	北海道災害復旧促進協会空知支部	5万5千円
北海道合併処理浄化槽普及促進協議会	1万4千円	空知農業委員会連合会	6万9千円
北海道農業会議	17万8千円		

※金額が少額のため、千円単位で表示しています

## 負担金・補助金・交付金の状況

### 補助金一覧

【町の政策として交付する補助金】		※万円未満切り上げ	
少年ジェット派遣事業 中高生を対象とした海外派遣事業の実施に対する補助金	318万円	街路灯設置・電気料助成事業 町内会・自治会を対象とした街路灯、防犯灯の設置費、電気料に対する補助金	918万円
若者移住促進事業 若者・子育て世代の移住者を対象とした住宅取得、中古住宅リフォーム費用、民間賃貸住宅家賃に対する補助金	696万円	私立保育所運営事業 町内私立保育所を対象とした延長保育、一時預かりの実施、保育士の加配などに対する補助金	2,279万円
地域医療機能確保事業 栗山赤十字病院が実施する医療供給体制の確保に対する補助金	3,223万円	救急医療体制維持・確保事業 栗山赤十字病院が実施する救急医療体制の確保に対する補助金	6,700万円
住宅用太陽光発電システム助成事業 一般家庭を対象とした住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助金	315万円	再生可能エネルギー導入支援事業 町内事業者を対象とした再生可能エネルギー設備の設置に対する補助金	200万円
道営農業基盤整備事業 北海道が実施する農業基盤整備事業に対する実施負担金	5,061万円	6次産業化支援事業 農業者等が実施する6次産業化施設等（農産物加工、新商品開発等）の整備に対する補助金	200万円
未来につながる森づくり推進事業 森林所有者を対象とした無立木地への植栽、樹下植栽の実施に対する補助金	550万円	合併処理浄化槽設置・維持管理費 公共下水道及び特定環境保全区域外における合併処理浄化槽の設置費、維持管理費に対する補助金	904万円
商店街振興対策事業 まちの駅「栗夢プラザ」の事業運営など、商業者などが主体となって行う事業に対する補助金	579万円	栗の活用事業 栗を活用した新たな地域ブランドの確立、地域の活性化に向けた取り組みに対する補助金	350万円
海外販路開拓支援事業 栗山町特産品推進協議会が実施する東アジア市場での販路開拓・観光客の受け入れなどの取り組みに対する補助金	200万円	地域集会施設建設事業 町内会館、自治会館等の新築に伴う費用助成	214万円
幼稚園就園奨励事業 幼稚園就園世帯を対象とした入園料、保育料に対する補助金	1,208万円	栗山高校生資格取得支援事業 栗山高校生徒を対象とした各種資格取得費に対する補助金	10万円
栗山町内連合会	20万円	姉妹都市交歓のつどい	70万円
介護学生海外派遣事業	60万円	栗山町単位老人クラブ	133万円
熟年人材センター運営事業	5万円	通所バス運営費	12万円
農業経営基盤強化資金利子助成	122万円	特別災害資金・農業被害対策資金利子助成	39万円
農業振興資金利子助成	5万円	栗山町農業教育振興会	90万円
経営所得安定対策直接支払推進事業	645万円	青年就農給付金事業	1,800万円
造林事業	147万円	商工業振興奨励事業	45万円
子育て応援事業	50万円	中小企業振興資金利子補給・保証料補給	1,145万円
中小企業原料等高騰関連融資利子補給・保証料補給	787万円	栗山町商店街近代化事業資金利子補給	1万円
くりやま夏まつり事業	360万円	義務教育通学費	5万円
子ども夢づくり支援事業	100万円	勤労青年国内研修	39万円
婚活応援事業	20万円	総合文化祭（芸術祭、音楽祭）	21万円
芸術文化振興奨励事業	30万円	町職員脳ドック検診費助成	2万円

【各団体への補助金】		※万円未満切り上げ	
栗山町交通安全協会	170万円	栗山町社会福祉協議会	1,524万円
栗山更生保護女性会	1万円	栗山リーディングサービス・とらいあぐる	2万円
栗山地区保護司会栗山分区	9万円	栗山町老人クラブ連合会	48万円
栗山町身体障害者福祉協会	5万円	栗山町健康づくり推進協議会	61万円
栗山消費者協会	20万円	栗山観光協会	27万円
栗山駅総合案内事業（栗山観光協会）	60万円	栗山町特産品推進協議会	26万円
栗山町青少年育成会	86万円	栗山町PTA連合会	5万円
栗山町青年団体協議会	2万円	栗山町ボーイスカウト	4万円
札幌ひなまつりコンサート実行委員会	80万円	くりやま室内楽フェロウ	13万円
栗山町文化連盟	10万円	栗山町4Hクラブ	6万円
ハサンベツ里山計画実行委員会	22万円	ハサンベツ里山保全・再生の会	120万円
夕張川水域自然再生協議会	100万円	栗山町体育協会	97万円
栗山町スポーツ少年団本部	55万円	栗山町馬鈴薯採種組合創立70周年事業	20万円
通学合宿事業実行委員会	24万円	栗山町文化連盟創立50周年記念事業	15万円

## 交付金一覧

【町の政策として交付する交付金】		※万円未満切り上げ	
町議会議員政務活動費 町議会議員の調査・研究費などに対する交付金 (月額20,000円、年額240,000円)	288万円	まちづくり地域組織（自治区） 各地域で設立されたまちづくり組織（自治区）の運営費、事業費に対する交付金	333万円
中山間地域等直接支払事業 傾斜地など生産条件が不利な農地を耕作する農業者の生産活動維持に対する交付金	1億5,328万円	多面的機能支払事業 農地・農業用水の保全・向上など、地域農業者組織が行う先進的な営農活動に対する交付金	1億9,261万円
環境保全型農業直接支払事業 有機農業など、環境の保全・向上となる営農活動に取り組む農業者の生産活動に対する交付金	253万円	森林整備地域活動支援事業 森林の多面的機能を発揮するために実施する森林の管理・整備に対する交付金	815万円
国営造成施設管理体制整備促進事業 農業用水利施設（国営事業）の管理などに対する交付金	2,382万円	地域おこし協力隊活動事業 自然教育分野において導入する地域おこし協力隊の活動費に対する交付金	202万円
栗山商工会議所中小企業相談所 栗山商工会議所が実施する金融・税務相談など、経営改善指導業務に対する交付金	1,029万円	栗山町企業等誘致推進協議会 企業等の誘致活動に対する交付金	150万円
くりやま移住促進協議会 移住体験ハウスを活用した短期・季節移住の受け入れなど、移住促進事業に対する交付金	200万円	人にやさしい住宅助成事業 バリアフリーや耐震化など、一般住宅の改修に対する交付金	450万円
学校行事費、特別活動費、対外競技派遣費 学校行事（学芸会、学校祭など）、特別活動（学級活動、クラブ活動）、中体連出場経費に対する交付金	484万円	特別支援学級合同学習会 特別支援学級設置校による合同学習会実施に対する交付金	12万円
まちの魅力アップ応援事業 NPO法人等が新たに実施するまちの魅力を生かした地域活性化・賑わい創出活動に対する交付金	150万円	通知カード・個人番号カード関連事務 平成28年通知カード・個人番号カード関連事務の委託に係る交付金	116万円

【各団体への交付金】		※万円未満切り上げ	
栗山町民生委員児童委員協議会	399万円	栗山町教育振興会	64万円
栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会	20万円	町職員福利厚生会	8万円

## 健全化判断比率から見るまちの現状

平成 26 年度の決算に基づき算出された「健全化判断比率」と「資金不足比率」の財政指標から見るまちの現状をお伝えします。

### 平成 26 年度の算定結果は？

平成 26 年度決算で算出されたまちの財政状況を健全化判断比率から見てみると、次のページの結果となりますが、各比率が示すとおり、「健全基準」の範囲内にあります。

まちの収入に対する借金返済の割合を示す「実質公債費比率」は前年度より 1.2 ポイントの改善、将来の負担が見込まれる負債の割合を示す「将来負担比率」は 16.8 ポイントの増加となりました。

本町の比率は、依然として全道の平均を上回っており、景気低迷による税収の減や、地方交付税の伸びが期待できないなど、厳しい財政状況が続いています。

今後も行財政改革の指針である「がんばる栗山プラン 21」の推進により、計画的かつ健全な財政運営に努めていく必要があります。



### 健全化判断比率と資金不足比率とは

地方公共団体の財政破たんを未然に防ぐために設けられた指標で、町の会計のほか、地方公社や町が加入している一部事務組合などを含めた、まち全体の財政状況を明確にしたものです。

健全化判断比率として「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」、「将来負担比率」の 4 項目の指標と、公営企業の財政状況を把握する「資金不足比率」の公表が義務付けられています。

それぞれの指標から財政の健全度を

- ①健全基準
  - ②早期健全化（経営健全化）基準
  - ③財政再生基準
- の 3 段階で表します。

#### ①健全基準

#### ②早期健全化（経営健全化）基準

財政状況が悪化し、「早期健全化（経営健全化）基準」を超えた場合は、財政（経営）健全化計画を策定し、自主的な努力により、財政（経営）再建を図ることになります。

#### ③財政再生基準

早期健全化基準よりもさらに状況が悪化し、自主的な立て直しができないと判断される「財政再生基準」を超えた場合は、財政再生計画を策定し、国や道の関与のもと財政再建を図ることになります。町が単独で行っている施策や公共事業の削減など、行財政運営全ての面で厳しい制限が加えられることになります。

# 健全化判断比率と資金不足比率の算定結果

● 栗山町 ● 全道平均

項目	平成26年度の比率は？
<p><b>実質赤字比率 ⇒ 非該当</b></p> <p>普通会計における赤字額が、標準財政規模に対して、どのくらいの割合であるかを示す指標です。年間の赤字額の割合をチェックすることができ、数値が大きいほど財政運営が深刻化していることを表します。</p>	<p>栗山町は赤字額が無いため該当していません</p> <p>※実質赤字額が発生している道内市町村：0団体</p> <p>0% 10% 15% 20% 30%</p> <p>健全基準 早期健全化基準 財政再生基準</p>
<p><b>連結実質赤字比率 ⇒ 非該当</b></p> <p>特別会計を含む全会計における赤字額が、標準財政規模に対して、どのくらいの割合であるかを示す指標です。年間の赤字額の割合をチェックすることができ、数値が高いほど財政運営が深刻化していることを表します。</p>	<p>栗山町は赤字額が無いため該当していません</p> <p>※連結実質赤字額が発生している道内市町村：1団体</p> <p>0% 10% 20% 30% 40%</p> <p>健全基準 早期健全化基準 財政再生基準</p>
<p><b>実質公債費比率 ⇒ 17.4%</b></p> <p>実質的な借金返済額が、標準財政規模に対して、どのくらいの割合であるかを示す指標です。借金の返済割合をチェックすることができ、数値が高いほど資金繰りが悪化していることを表します。本町では、その年の借金返済額が年収の17.4%あることを示しています。</p>	<p>● 栗山町 17.4% (前年 18.6%)</p> <p>● 全道平均 9.2% (前年 10.0%)</p> <p>※早期健全化基準以上の道内市町村：1団体</p> <p>0% 15% 25% 35% 45%</p> <p>健全基準 早期健全化基準 財政再生基準</p>
<p><b>将来負担比率 ⇒ 110.5%</b></p> <p>今後負担する実質的な負債額が、標準財政規模に対して、どのくらいの割合であるかを示す指標です。将来の負担が見込まれる負債の割合をチェックすることができ、数値が高いほど将来、財政を圧迫する可能性が高いことを表します。本町では、今後返済する借金総額が、その年の年収の1.1倍あることを示しています。</p>	<p>● 栗山町 110.5% (前年 93.7%)</p> <p>● 全道平均 62.2% (前年 65.9%)</p> <p>※早期健全化基準以上の道内市町村：1団体</p> <p>0% 50% 200% 350% 400%</p> <p>健全基準 早期健全化基準</p>
<p><b>資金不足比率 ⇒ 非該当</b></p> <p>各公営企業会計（水道事業、下水道事業）における資金不足額が、料金収入などの事業規模に対して、どのくらいの割合であるかを示す指標です。数値が大きいほど、経営が深刻化していることを表します。</p>	<p>栗山町は資金不足が無いため該当していません</p> <p>※経営健全化基準以上の道内市町村：2団体</p> <p>0% 10% 20% 30% 40%</p> <p>健全基準 経営健全化基準</p>

## 【用語の解説】

### ■ 普通会計

地方公共団体の財政状況を統一基準で比較するための会計区分です。本町の場合は一般会計と北海道介護福祉学校特別会計を合算したものです。

### ■ 標準財政規模

町税や地方交付税など用途の特定されていない一般財源の額の大きさを全国統一基準により算出した額です。本町の平成26年度標準財政規模は47億2,197万円です。（平成25年度：48億1,020万円）

## 近隣市町との比較から見るまちの現状

まちの財政状況を知ることができる「健全化判断比率」のほか、主な指標として「財政力指数」と「経常収支比率」の指標があります。ここでは、これらの指標をもとに、近隣市町との比較をしながら、まちの現状をお伝えします。

### 財政力指数（3カ年平均）

#### 栗山町の財政力指数は？

平成26年度決算で算出された本町の財政力指数は0.28で、前年度からの増減はありません。自前で調達できる財源が約3割、国や道に依存している財源が約7割という状況です。町税収入の少ないことが主な要因となっています。

南空知9市町の中では、岩見沢市に次ぐ2番目ですが、南空知全市町とも、全道平均を下回っている状況です。



#### 財政力指数とは

地方公共団体の財政力を測定する指標で、標準的な行政活動を行うために必要な財源を、どの程度自力で調達できるかを知ることができます。

地方交付税を算出する基準となる「きじゆん基準ざいせいしゅうにゆうがく財政収入額」が、「きじゆんざいせいじゆようがく基準財政需要額」に対して、どのくらいの割合であるかを過去3カ年の平均数値で示しています。数値が高いほど財源に余裕があり、1.00を超えると、普通交付税の不交付団体となります。

#### 【用語の解説】

##### ■基準財政収入額

各地方公共団体において徴収が見込まれる標準的な税収入を一定の基準により算出した額です。

##### ■基準財政需要額

人口や面積など、共通の尺度を基に算出された、各地方公共団体の標準的な財政需要のことをいいます。

#### 本町の財政力指数の推移

(各年度地方財政状況調査)



#### 南空知9市町の財政力指数

(平成26年度地方財政状況調査)



## 道内179市町村 財政状況ランキング

平成26年度 地方財政状況調査

### 財政力指数

順位	市町村	比率
1	泊村	1.88
2	千歳市	0.76
3	苫小牧市	0.75
4	札幌市	0.70
5	室蘭市	0.63
48	栗山町	0.28

### 経常収支比率 (%)

順位	市町村	比率
1	泊村	40.7
2	中頓別町	58.9
3	美深町	65.7
4	和寒町	66.9
5	標津町	68.1
116	栗山町	86.8

### 実質公債費比率 (%)

順位	市町村	比率
1	夕張市	61.0
2	白老町	20.9
3	寿都町	19.2
4	美唄市	19.0
5	赤平市	18.5
7	栗山町	17.4

### 将来負担比率 (%)

順位	市町村	比率
1	夕張市	724.4
2	岩内町	210.4
3	美唄市	181.1
4	網走市	165.0
5	白老町	156.8
21	栗山町	110.5

順位：高い方が良い

順位：低い方が良い

## 経常収支比率

### 栗山町の経常収支比率は？

平成26年度決算で算出された本町の経常収支比率は86.8%で、前年度(84.8%)と比較すると、2.0%の増となりました。用途の制限されない一般財源の約9割が毎年かかる固定経費に充てられ、自由に使える財源が1割程度であるという状況となっています。

道内平均の89.5%を下回っていますが、財政構造が硬直化傾向にあると示されている水準の80%を超えている状況です。



経常収支比率が80%を超えている状態であると、財政構造が硬直化傾向にあるとされていますが、道内市町村の多くはこの数値を超えている状況です。今後も経常収支を抑制し、財政の健全化に努めていかなければなりません。

### 経常収支比率とは

地方公共団体の財政構造の弾力性を測定する指標で、自由に使えるお金がどのくらいあるかを知ることができます。

人件費や扶助費、公債費など、毎年必要となる経常的な支出が、町税や地方交付税など毎年経常的に収入される用途の制限のない一般財源の額に対して、どのくらいの割合であるかを示しています。数値が大きいほど、財政構造が硬直化の傾向にあるため、この経常収支の抑制に努める必要が生じます。

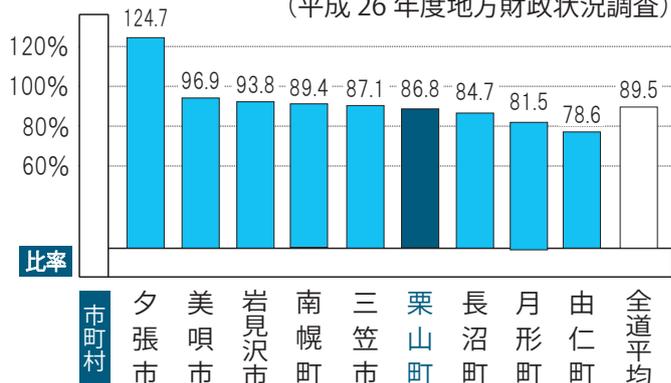
### 本町の経常収支比率の推移

(各年度地方財政状況調査)



### 南空知9市町の経常収支比率

(平成26年度地方財政状況調査)



## まちの預金と借金の状況

安定した財政運営を進めていくために積み立てている町の預金（基金）と、大規模な建設事業を行う際に国や銀行などから借り入れている借金（町債）の状況についてお伝えします。

### まちの預金（基金）

#### まちの預金（基金）はどのくらいあるの？

平成26年度は、2億1,818万円の積立に対し、3億7,308万円を取り崩し、支出に充てました。このことにより年度末の残高は、9億3,269万円となり、前年度と比較し、1億5,490万円の減となっています。



区 分	前年度末残高 ①	平成26年度		
		積立額 ②	取崩額 ③	年度末残高 ①+②-③
財政調整基金	7億4,553万円	503万円	3億3,464万円	4億1,592万円
減債基金	1,460万円	897万円	—	2,357万円
特定目的基金	3億2,746万円	2億418万円	3,844万円	4億9,320万円
合 計	10億8,759万円	2億1,818万円	3億7,308万円	9億3,269万円

#### 基金の目的・種類は？

安定した財政運営を進めていくための貴重な財源であり、決算に伴う剰余金じょうよきんの一部や町への寄附金などを原資に積立を行い、財源が必要な時に取り崩して、支出に充てます。

それぞれの使用目的から

- ①財政調整基金
- ②減債基金
- ③特定目的基金

の区分に分類しています。

#### ①財政調整基金

予期しない収入の減少や支出の増加の際に取り崩すなど、収支不足が生じた場合の備えとなる積立金です。

#### ②減債基金

町債の返済額が多額となった際に取り崩すなど、返済を計画的に行うための備えとなる積立金です。本町では平成22年度までに、ほぼ全額を返済に充てましたが、平成25年度より再度、積立を行っています。

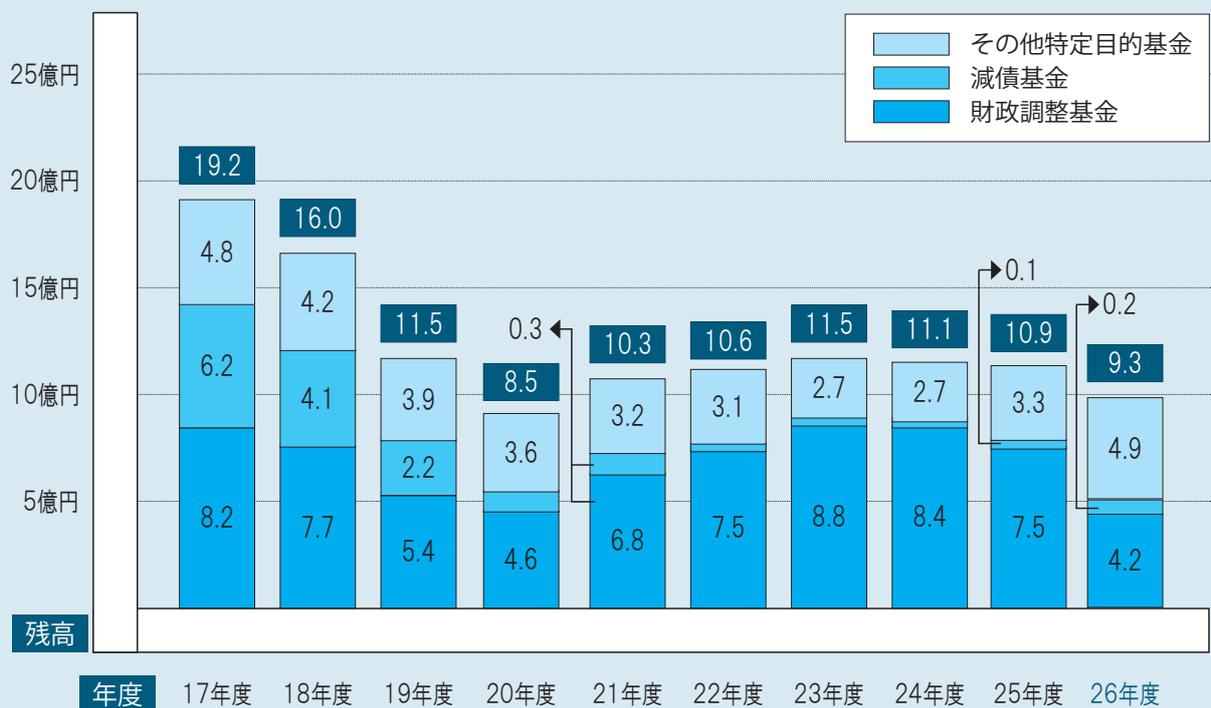
#### ③特定目的基金

福祉の充実や産業、教育の振興など、それぞれの目的に応じた事業を実施する際の備えとなる積立金です。本町では地域福祉基金、農業教育振興基金、文化振興基金などの基金があります。

## 基金残高の推移（一般会計）（各年度末の数値）

下の図のとおり、平成17年度から平成20年度にかけて、町債の返済額の増加や、歳入の柱である地方交付税や町税の減少により、減債基金を中心に約18億円の基金を取り崩し、財政収支の均衡を図ってきました。このことにより、平成20年度末の基金残高は8億5,127万円までに減少しました。

平成21年度以降は、町債の返済がピークを過ぎたこと、国の臨時的措置により地方交付税が増加したことなどにより、基金も若干増加し、平成26年度末の基金残高は9億3,296万円となっています。



## 南空知9市町の基金残高（平成26年度末の数値）

平成26年度 地方財政状況調査  
※公共用地取得のための基金を除いているため、上記の基金残高合計とは一致しません



# まちの財政状況

## まちの預金と借金の状況

### まちの借金（町債）

まちの借金（町債）はどのくらいあるの？

平成 26 年度は、元金として 18 億 7,549 万円を返済し、新たに 19 億 3,104 万円を借り入れました。このことにより、年度末の残高は、175 億 6,740 万円となり、前年度と比較し、5,555 万円の増となっています。



会 計	前年度末元金残高 ①	平成 26 年度		
		元金返済額 ②	新規借入額 ③	年度末元金残高 ① - ② + ③
一 般 会 計	106億 4,005万円	11億 5,787万円	15億 2,194万円	110億 412万円
特 別 会 計	1,100万円	—	300万円	1,400万円
企 業 会 計	68億 6,080万円	7億 1,762万円	4億 610万円	65億 4,928万円
合 計	175億 1,185万円	18億 7,549万円	19億 3,104万円	175億 6,740万円

### 町債の目的・種類は？

町債には、「毎年の財源を平均する役割」と「現在と将来の町民の負担を公平にする役割」があります。

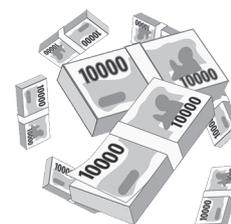
道路の整備や公共施設、公営住宅の建設など、多額の費用が必要となる公共事業をその年の収入だけで行くと、そのほかの事業ができなくなります。

また、整備した道路、公共施設などは、将来の町民も利用するため、負担の公平性を図る観点から、町債を活用して、分割払いで返済を行っています。

### 予算額に対する町債割合は妥当なの？

町債割合の妥当性を判断する指標として「実質公債費比率」があります。（詳しくは 46 ページを参照してください）

町債の占める割合が高いとされる基準比率 25% に対し、本町では平成 26 年度決算で 17.4% となっており、平成 25 年度決算の 18.6% に対し 1.2 ポイント減となっています。



## 町債残高の推移 (各年度末の数値)

町債は、過去に実施した大規模な公共事業に伴い、平成13年度以降急激に増加し、町財政を大きく圧迫してきました。

特に、一般会計においては、平成4年度末に61億8,338万円であった残高が、平成14年度末には168億2,252万円までに増加しました。このため、新たな借金の抑制や低金利な条件への借り換えなど、町債残高の減少と返済額の平準化を図ってきました。

結果、平成15年度以降は毎年度緩やかに減少し、下の図のとおり平成26年度末の残高では110億412万円と、この10年間で約52億円減少しています。

また、町全体における町債残高は、平成26年度末で175億6,740万円となっており、平成17年度末との比較では約72億円減少しています。



## 南空知9市町の町債残高 (平成26年度末の数値)

平成26年度 地方財政状況調査  
 ※普通会計(46ページ参照)の町債残高であるため、上記の町債残高合計とは一致しません。



(広告内容に関する質問等は、各広告スポンサーに直接お問い合わせください)

GENERAL SHOP  
**TAKASUGI**  
STATIONERY & GIFT GOODS  
DIARY GOODS

有限会社 **高杉**

〒069-1511 栗山町中央 2 丁目189 TEL : (0123) 72-0338  
FAX : (0123) 72-6366  
〒004-0041 出張所・札幌市厚別区大谷地東 7 丁目4-30-103  
TEL : (011) 893-2382  
E-mail takasugi-f@takasugi-ky.co.jp  
<http://www.takasugi-ky.co.jp>

広告

デザインから印刷まで 技術と最新の設備で創る。  
**山東印刷株式会社**  
北海道栗山町中央2丁目245番地 ☎(0123)72-1151(代)

**DIGITAL STATION**  
オンデマンド・カラープリント デジタルステーション  
札幌市中央区南3条西17丁目 ☎(011)623-4123(代)

紙の器 ペーパーパッケージ 寿司折り箱  
ケーキ・ボックス  
**Cake.Box**



栗木 くり



町花 ゆり

【栗山町民憲章】

わたくしたちは、夕張川の流れとともに、たくましい先人の夢を育て、輝く未来を築く栗山町民です。

- 健康につとめ、笑顔あふれるまちをつくりましょう。
- きまりを守り、住みよいきれいなまちをつくりましょう。
- 親切をつくし、心のふれあうまちをつくりましょう。
- 仕事にはげみ、生きがいのあるまちをつくりましょう。
- 郷土を愛し、文化豊かなまちをつくりましょう。

— 本誌に関するご意見、ご感想をお待ちしています —

「予算説明書」は、これからもより一層、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。

ご意見やご感想などを、FAX・電子メール・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せください。お寄せいただきましたご意見等につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。

【知っておきたいまちの予算】

平成 28 年度 予算説明書  
平成 28 年 5 月発行

発 行／栗山町

編 集／経営企画課行政経営グループ

〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地

TEL：0123-73-7503 FAX：0123-72-3179

ホームページアドレス：<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp>

E-mail：gyouseikeiei-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

印 刷／山東印刷株式会社